

2024
7月

Okinawa Convention & Visitors Bureau

OCVB News

季刊版



■OCVBホームページ

<https://www.ocvb.or.jp/>

【観光客の皆様向け情報】

■沖縄観光情報WEBサイト おきなわ物語

<https://www.okinawastory.jp/>



ごあいさつ



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー
会長 下地 芳郎

平素より沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当財団は、今年で創立70周年を迎え、7月1日には沖縄コンベンションセンターにて、観光業界や県民の皆さまにご列席いただき、無事に式典を終えることができました。改めて感謝申し上げます。

創立当時の1954年から今日に至るまで、沖縄観光は大きく成長を遂げてきました。2020年から続いた新型コロナウイルスの世界的流行で、観光産業のみならず沖縄県経済全体が大きな打撃を受けましたが、官民連携した取り組みにより、2023年度の国内入域者数は726万人と過去最高であった2019年度を上回りました。海外入域者数も各国からのクルーズ船の寄港や航空便の復便、新規就航も進み、回復基調に入っています。

沖縄観光が急速に回復する一方で、観光業界は人材不足が慢性化しています。人材確保や二次交通整備、観光DX等による生産性向上、観光客増加に伴う住民生活との共存など課題はさまざまです。沖縄観光の将来を担う若者に未来ある魅力的な就職先として、観光産業を選んでもらえるよう、観光業界全体の労働環境改善や、DXをはじめとする生産性の向上に取り組んでいきましょう。

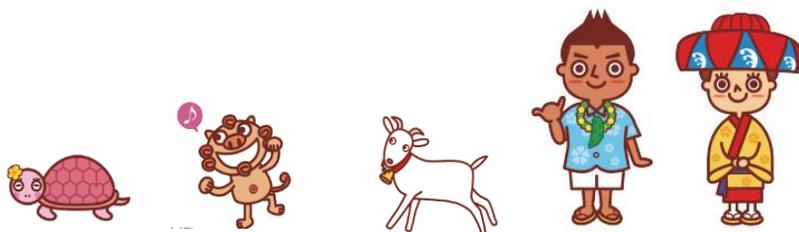
そのためには、消費単価の向上・滞在日数の延伸を目指して、アドベンチャーツーリズムなど高付加価値型観光を推進してまいります。またインバウンド対策の強化、ユニバーサルツーリズム推進、観光人材育成、観光危機管理など多岐にわたる取り組みをより一層強化致します。

最後に当財団は「広域連携DMO」の役割である観光地経営の司令塔として、多様な関係者との連携に取り組み、沖縄県が目指す「世界から選ばれる持続可能な観光地」の実現と、観光を通じた県民の幸せづくりに貢献していきます。これまで沖縄観光の発展にご尽力されてきた多くの関係者に心から敬意を表するとともに、当財団に対する長年のご支援に心から感謝申し上げます。

2024年7月

今後、70周年記念事業に関しては、OCVBコーポレートサイトにて随時お知らせいたします。

<https://www.ocvb.or.jp/70th>



1. 入域観光客数概況（24年4～5月実績6月～8月見通し）

			4月(実績)	5月(実績)	6月(予測)	4-6月計	7月(予測)	8月(予測)
2024年度	国内	空路	585,100	557,000	581,000	1,723,100	659,000	707,000
		海路	5,300	2,000	7,700	15,000	2,700	2,700
		合計	590,400	559,000	588,700	1,738,100	661,700	709,700
	海外	空路	107,500	111,100	117,000	335,600	124,000	128,000
		海路	51,400	37,400	34,200	123,000	80,100	66,400
		合計	158,900	148,500	151,200	458,600	204,100	194,400
	国内・海外合計		749,300	707,500	739,900	2,196,700	865,800	904,100
前年度比	国内	空路	97.2%	98.7%	100.6%	98.8%	100.6%	112.5%
		海路	378.6%	18.0%	91.7%	71.8%	31.0%	77.1%
		合計	97.9%	97.2%	100.5%	98.5%	99.7%	112.3%
	海外	空路	178.6%	175.5%	171.8%	175.2%	154.4%	178.8%
		海路	790.8%	566.7%	356.3%	541.9%	229.5%	267.7%
		合計	238.2%	212.4%	194.6%	214.0%	177.2%	201.7%
	国内・海外合計		111.9%	109.7%	111.5%	111.0%	111.2%	124.1%
19年度比	国内	空路	98.2%	100.1%	102.7%	100.3%	100.8%	96.1%
		海路	106.0%	19.6%	183.3%	77.3%	39.1%	112.5%
		合計	98.2%	98.7%	103.3%	100.0%	100.1%	96.1%
	海外	空路	72.4%	68.5%	68.9%	69.9%	71.3%	85.3%
		海路	50.4%	35.2%	26.6%	36.5%	62.2%	50.0%
		合計	63.5%	55.3%	50.7%	56.1%	67.4%	68.7%
	国内・海外合計		88.0%	84.7%	85.2%	86.0%	89.9%	88.5%

（概況）

国内入域について、6月は前年度並みに需要が積みあがる見込み。7月も航空会社各社のタイムセールなどもあり、前年度並みの需要回復を見込む。8月は、前年度は台風6号の甚大な影響があったことにより、前年比112.5%と大幅に回復する見込みである。東京・大阪以外の地方路線の需要も堅調に推移している。

海外入域について、空路は新規就航、復便があり台北、韓国仁川、香港路線については予約が堅調に推移している。特に台北は1週間あたり便数が2019年度比103%の復便率となっている。

海路は、引き続き台湾や香港、上海、厦門などからの寄港が多い。

1. 入域観光客数概況（24年4～5月実績 6月～8月見通し） 詳細

6月

国内

(空路) 58.1万人（23年6月対比 100.6%）となる。地方路線、離島直行便を中心に需要が積み上がり好調な見込み。
(海路) 7.7千人（23年6月対比 91.7%）の見通し。
東京・横浜から3回寄港予定。那覇と県内離島をめぐるフライ&クルーズは4回寄港予定。

海外

(空路) 11.7万人（23年6月対比 171.8%）となる見通し。
台北（桃園）＝那覇路線
◆エアアジア：6月15日から新規就航 1日1往復（デイリー）※路線としてはバンコク＝那覇（台北経由）
香港＝那覇路線
◆香港航空：6月2日から復便 1日1往復（火木土日のみ）
(海路) 3.4万人（23年6月対比356.3%）となる見通し。中国（上海）や台湾（基隆）などから、7回寄港予定。

7月

国内

(空路) 65.9万人（23年7月対比100.6%）と見込む。
(海路) 入域客数は2.7千人（23年7月対比 31.0%）となる見通し。クルーズ船は1回寄港。

海外

(空路) 12.4万人（23年7月対比154.4%）となる見通し。
仁川＝那覇路線
◆イースター航空：7月19日（月）から復便（デイリー）
(海路) 8万人（23年7月対比229.5%）となる見通し。
台湾（基隆）・中国（上海・蛇口）などから26回寄港予定。

8月

国内

(空路) 70.7万人（23年8月対比112.5%/19年度比96.1%）と見込む。※19年度は深夜早朝便の運航があった。
(海路) 2.7千人（23年8月対比77.1%）となる見通し。
国内クルーズは寄港なし。

海外

(空路) 12.8万人（23年8月対比 178.8%）となる見通し。
(海路) 6.6万人（23年8月対比267.7%）となる見通し。
台湾（基隆・高雄）・中国（上海・蛇口）などから20回寄港予定。

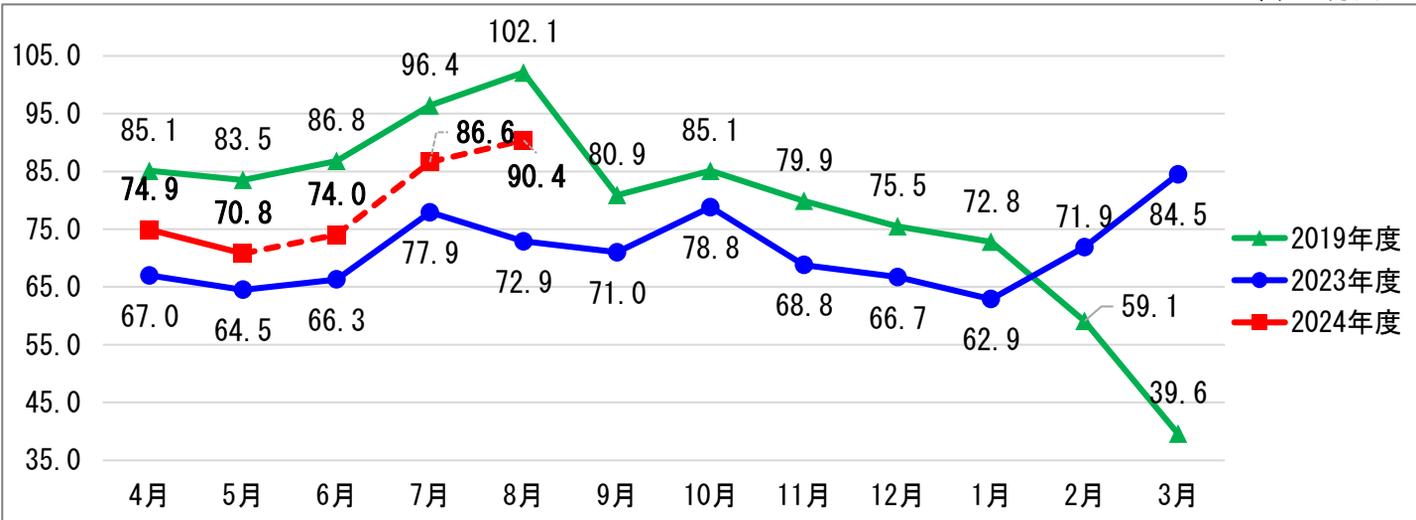
(空路) 国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの
海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定
(海路) 国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの
海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

入域観光客数概況（24年4月実績5月～8月見通し）

1. 入域観光客数概況（24年4月実績5月～8月見通し） グラフ

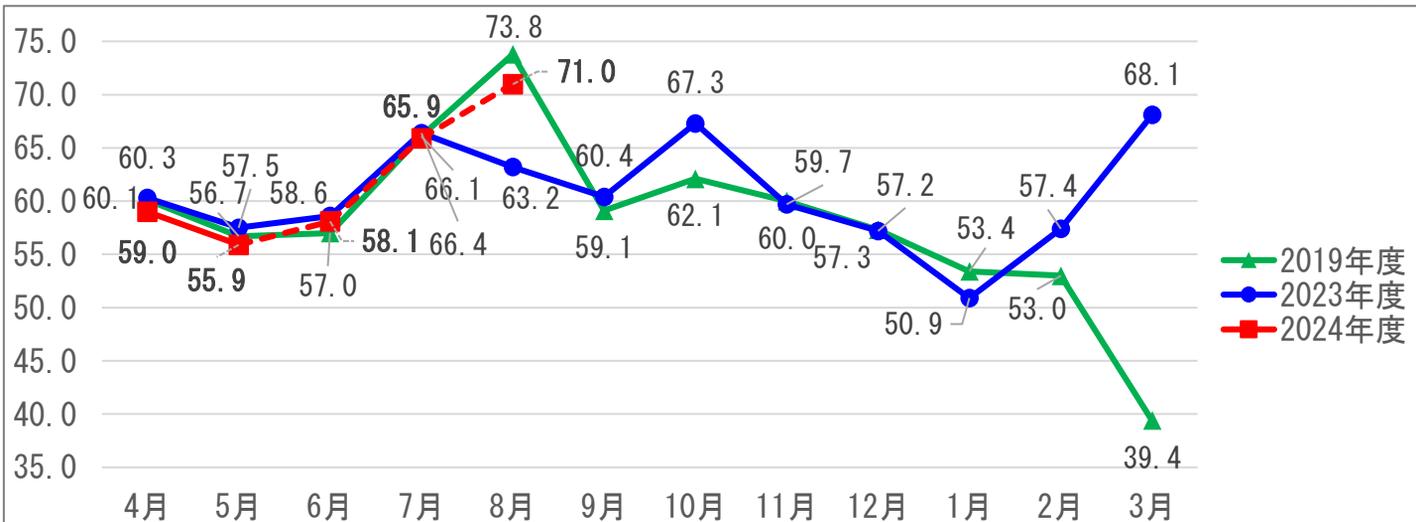
入域観光客（国内・海外合計）

単位：万人



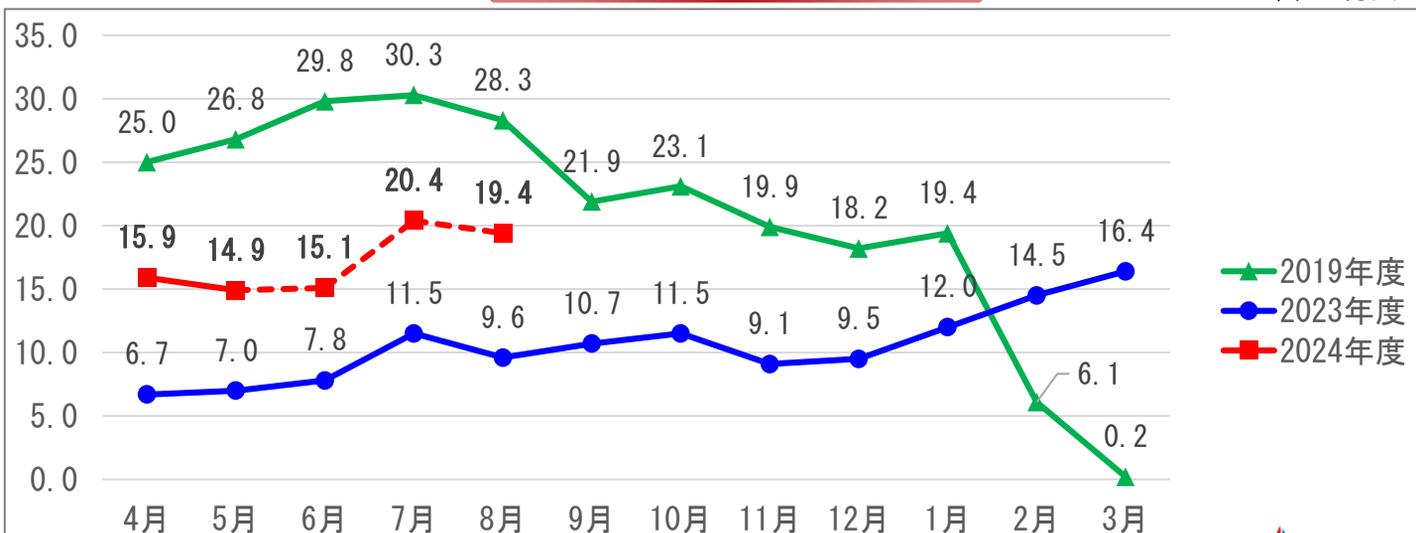
入域観光客（国内）

単位：万人



入域観光客（海外）

単位：万人



2024年度 入域数 実績概況

数値引用／沖縄県観光政策課

1. 沖縄入域観光客数

総計	総計				空路/ 海路別	総計／空路				総計／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	749,300	111.9%	+79,500	669,800	4月	692,600	104.6%	+30,700	661,900	56,700	717.7%	+48,800	7,900
5月	707,500	109.7%	+62,300	645,200	5月	668,100	106.5%	+40,600	627,500	39,400	222.6%	+21,700	17,700
6月	0	0.0%	△663,400	663,400	6月	0	0.0%	△645,400	645,400		0.0%	△18,000	18,000
4-6月計	1,456,800	73.6%	△521,600	1,978,400	4-6月計	1,360,700	70.3%	△574,100	1,934,800	96,100	220.4%	+52,500	43,600
年度計	1,456,800	17.1%	△7,075,800	8,532,600	年度計	1,360,700	16.7%	△6,803,500	8,164,200	96,100	26.1%	△272,300	368,400

国内	国内客／合計				空路/ 海路別	国内客／空路				国内客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	590,400	97.9%	△12,700	603,100	4月	585,100	97.2%	△16,600	601,700	5,300	378.6%	+3,900	1,400
5月	559,000	97.2%	△16,300	575,300	5月	557,000	98.7%	△7,200	564,200	2,000	18.0%	△9,100	11,100
6月	0	0.0%	△585,700	585,700	6月	0	0.0%	△577,300	577,300		0.0%	△8,400	8,400
4-6月計	1,149,400	65.2%	△614,700	1,764,100	4-6月計	1,142,100	65.5%	△601,100	1,743,200	7,300	34.9%	△13,600	20,900
年度計	1,149,400	15.8%	△6,119,700	7,269,100	年度計	1,142,100	15.8%	△6,069,600	7,211,700	7,300	12.7%	△50,100	57,400

外国	外国客／合計				空路/ 海路別	外国客／空路				外国客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	158,900	238%	+92,200	66,700	4月	107,500	179%	+47,300	60,200	51,400	791%	+44,900	6,500
5月	148,500	212%	+78,600	69,900	5月	111,100	176%	+47,800	63,300	37,400	567%	+30,800	6,600
6月	0	0%	△77,700	77,700	6月	0	0%	△68,100	68,100	0	0%	△9,600	9,600
4-6月計	307,400	143%	+93,100	214,300	4-6月計	218,600	114%	+27,000	191,600	88,800	391%	+66,100	22,700
年度計	307,400	24%	△956,100	1,263,500	年度計	218,600	23%	△733,900	952,500	88,800	29%	△222,200	311,000

2. 沖縄離島入域観光客数／八重山、宮古、久米島、座間味村、渡嘉敷村

参考数値

<数値引用>

- 総数 : 沖縄県 観光政策課
- 八重山 : 沖縄県 八重山事務所
- 宮古 : 宮古島市 観光商工部 観光商工課
- 久米島 : 久米島町 観光協会
- 座間味村 : 座間味村役場 産業振興課
- 渡嘉敷村 : 渡嘉敷村 商工観光課

<数値のご注意>

※各数値は、左記の関係各所が定めた統計手法により算出されているため、考え方に若干の相違があります。また各諸島の数値と沖縄県総計とは一部重複している部分もあるため、参考数値としてご覧ください。
※数値公表のタイミングもそれぞれ異なります。空欄部分は、現在未発表となります。



▲ 沖縄離島の入域観光客数 ▼

●沖縄県入域観光客数 総計				
	2024	前年比	前年増減	2023
4月	749,300	111.9%	+79,500	669,800
5月	707,500	109.7%	+62,300	645,200
6月	0	0.0%	△663,400	663,400
4-6月計	1,456,800	73.6%	△521,600	1,978,400
年度計	1,456,800	17.1%	△7,075,800	8,532,600

●久米島				
	2024	前年比	前年増減	2023
4月	3,302	110.4%	+310	2,992
5月	4,351	95.9%	△187	4,538
6月	0	0.0%	△7,147	7,147
4-6月計	7,653	52.1%	△7,024	14,677
年度計	90,082	100.0%	+0	90,082

●八重山				
	2024	前年比	前年増減	2023
4月	111,141	113.9%	+13,522	97,619
5月	0	0.0%	△91,493	91,493
6月	0	0.0%	△94,522	94,522
4-6月計	111,141	39.2%	△172,493	283,634
年度計	111,141	8.8%	△1,149,543	1,260,684

●座間味村				
	2024	前年比	前年増減	2023
4月	7,213	94.0%	△464	7,677
5月	9,040	116.0%	+1,244	7,796
6月	0	0.0%	△8,172	8,172
4-6月計	16,253	68.7%	△7,392	23,645
年度計	16,253	16.9%	△79,709	95,962

●宮古				
	2024	前年比	前年増減	2023
4月	84,382	120.7%	+14,485	69,897
5月	77,541	111.4%	+7,910	69,631
6月	0	0.0%	△73,596	73,596
4-6月計	161,923	76.0%	△51,201	213,124
年度計	161,923	17.3%	△776,255	938,178

●渡嘉敷村				
	2024	前年比	前年増減	2023
4月	9,174	99.3%	△61	9,235
5月	0	0.0%	△8,758	8,758
6月	0	0.0%	△9,699	9,699
4-6月計	9,174	33.1%	△18,518	27,692
年度計	9,174	8.3%	△101,233	110,407

3. 入域数／航路別入域実績

国内 海外	4月		5月		6月		4-6月計		年度計				
	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	対前年 増減数 ランキング	
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)		
国内 ／ 航路別	札幌	3,900	0	4,000	△100	0	0	7,900	△100	7,900	0.7%	△100	29
	仙台	3,700	△400	3,500	△400	0	0	7,200	△800	7,200	0.6%	△800	36
	福島	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	新潟	2,000	△1,300	1,900	△1,000	0	0	3,900	△2,300	3,900	0.3%	△2,300	38
	富山	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	小松	2,900	300	2,500	△400	0	0	5,400	△100	5,400	0.5%	△100	29
	東京	284,800	△10,000	262,100	△5,000	0	0	546,900	△15,000	546,900	47.6%	△15,000	41
	茨城	3,100	△400	3,200	0	0	0	6,300	△400	6,300	0.5%	△400	34
	静岡	500	200	400	△100	0	0	900	+100	900	0.1%	+100	7
	名古屋	50,700	△500	51,900	600	0	0	102,600	+100	102,600	8.9%	+100	7
	伊丹	38,400	△1,500	40,700	2,500	0	0	79,100	+1,000	79,100	6.9%	+1,000	4
	関西	61,700	△3,500	55,200	△7,500	0	0	116,900	△11,000	116,900	10.2%	△11,000	40
	神戸	27,100	1,400	27,300	△1,000	0	0	54,400	+400	54,400	4.7%	+400	5
	岡山	3,900	0	4,500	200	0	0	8,400	+200	8,400	0.7%	+200	6
	広島	4,100	△400	4,000	△100	0	0	8,100	△500	8,100	0.7%	△500	35
	岩国	3,300	100	2,300	△400	0	0	5,600	△300	5,600	0.5%	△300	33
	高松	5,600	400	6,100	1,600	0	0	11,700	+2,000	11,700	1.0%	+2,000	1
	松山	3,100	△300	2,400	△600	0	0	5,500	△900	5,500	0.5%	△900	37
	高知	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	福岡	72,900	600	70,300	700	0	0	143,200	+1,300	143,200	12.5%	+1,300	2
	北九州	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	9
長崎	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	9	
熊本	3,200	△300	3,100	200	0	0	6,300	△100	6,300	0.5%	△100	29	
大分	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	9	
宮崎	2,700	△100	2,800	0	0	0	5,500	△100	5,500	0.5%	△100	29	
鹿児島	10,500	700	10,800	400	0	0	21,300	+1,100	21,300	1.9%	+1,100	3	
その他	2,300	2,300	0	△5,900	0	0	2,300	△3,600	2,300	0.2%	△3,600	39	
外国 ／ 国籍別	台湾	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	韓国	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	中国本土	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	香港	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	アメリカ	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	カナダ	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	イギリス	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	フランス	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	タイ	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	シンガポール	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	マレーシア	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	インドネシア	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
	オーストラリア	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9
その他※	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	9	
総計	590,400	-12,700	559,000	△16,300	0	+0	1,149,400	△29,000	1,149,400	100.0%	+546,500	—	

※「海外その他」には乗務員等を一括計上

4. 修学旅行入込人数調査予測

(令和6年6月11日時点予約数 OCVB調査 回答数7/15社)

令和6年度教育旅行推進強化事業

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30	26,033 (218)	54,779 (429)	34,575 (217)	3,253 (27)	37 (1)	11,698 (67)	80,400 (382)	85,195 (389)	71,947 (386)	24,641 (122)	15,738 (104)	15,185 (86)	423,481 (2,428)
R5	14,750 (113)	37,324 (287)	26,245 (161)	2,909 (23)	165 (4)	6,802 (40)	64,998 (316)	80,797 (362)	50,816 (273)	14,175 (81)	16,856 (95)	11,603 (67)	327,440 (1,822)
R6	18,916 (140)	44,618 (336)	30,894 (199)	2,906 (22)	312 (3)	12,381 (55)	63,038 (304)	67,886 (304)	51,672 (269)	17,309 (90)	18,092 (85)	10,311 (59)	338,335 (1,866)

※()内は学校数

5. 入域数／エリア構成比 (年度累計／同期比)

国内入域 エリア別 24年度累計	構成比		海外入域 エリア別 23年度合計	構成比	
	比率	前年差		比率	前年差
東日本	50.5%	△1.7%	台湾	41.8%	+5.6%
中部	8.9%	△0.2%	韓国	22.3%	△12.7%
関西・中四国	25.2%	+1.2%	中国本土	6.3%	+5.9%
九州	15.3%	+0.7%	香港	11.8%	△11.1%
			海外その他	17.7%	+12.3%

6. 航空旅客輸送実績／需給バランス [数値について] ※国内数値は、沖縄県観光政策課発表より引用、外国数値はOCVB独自調査によるもの
 ※いずれも沖縄向け(定期路線、下り便)の数値
 ※国内は、チャーター便など不定期路線およびLCCの輸送実績が含まれていません
 ※外国は、チャーター便など不定期路線および各国一部航空会社の輸送実績が含まれていません

参考数値

● 月ごとの供給/需要/利用率 (国内路線のみ)

		4月	5月	6月	4-6月計	年度計
国内	提供座席	776,689	809,471	0	1,586,160	1,586,160
	輸送実績	600,018	566,408	0	1,166,426	1,166,426
	利用率	77.3	70.0		73.5	73.5
海外	提供座席	114,047	114,228	0	228,275	228,275
	輸送実績	99,011	100,385	0	199,396	199,396
	利用率	86.8	87.9		0	87.3
合計	提供座席	890,736	923,699	0	1,814,435	1,814,435
	輸送実績	699,029	666,793	0	1,365,822	1,365,822
	利用率	78.5	72.2		75.3	75.3

参考値
FSC・LCC内訳

	FSC	LCC
令和6年5月	462,500	94,500
令和5年5月	492,800	108,900
増減数	△30,300	△14,400
前年同月比	93.9%	86.8%
FSC・LCC比率	83.0%	17.0%

参考数値

● 路線別の供給/需要/利用率 (国内累計)

国内		輸送実績 (需要)			提供座席 (供給)				利用率			需給	概況	
発地	着地	2024年度 累計	2023年度 同期累計	同期比		2024年度 累計	2023年度 同期累計	同期比		2024年度 累計	2023年度 同期累計	増減	前年比 差異	
				前年比	増減			前年比	増減					
札幌	那覇	0	0		+0	0	0		+0					○
仙台	那覇	8,744	9,624	90.9%	△880	14,015	11,640	120.4%	+2,375	62%	83%	△20%	△30%	×
新潟	那覇	4,706	7,262	64.8%	△2,556	9,960	9,960	100.0%	+0	47%	73%	△26%	△35%	×
小松	那覇	6,638	6,646	99.9%	△8	9,900	10,065	98.4%	△165	67%	66%	+1%	+2%	○
茨城	那覇	7,703	8,155	94.5%	△452	10,620	10,797	98.4%	△177	73%	76%	△3%	△4%	△
羽田	那覇	460,658	479,349	96.1%	△18,691	639,787	643,396	99.4%	△3,609	72%	75%	△3%	△3%	△
羽田	宮古	40,116	42,687	94.0%	△2,571	47,301	62,054	76.2%	△14,753	85%	69%	+16%	+18%	○
羽田	石垣	51,839	46,715	111.0%	+5,124	61,602	63,439	97.1%	△1,837	84%	74%	+11%	+14%	○
羽田	久米島	0	0		+0	0	0		+0					○
羽田	下地島	9,213	7,902	116.6%	+1,311	10,620	10,620	100.0%	+0	87%	74%	+12%	+17%	○
静岡	那覇	1,162	862	134.8%	+300	1,825	996	183.2%	+829	64%	87%	△23%	△48%	×
東日本エリア計		590,779	609,202	97.0%	△18,423	805,630	822,967	97.9%	△17,337	73%	74%	△1%	△1%	△
名古屋	那覇	84,994	81,201	104.7%	+3,793	112,040	113,364	98.8%	△1,324	76%	72%	+4%	+6%	○
名古屋	宮古	10,318	8,497	121.4%	+1,821	13,096	11,940	109.7%	+1,156	79%	71%	+8%	+12%	○
名古屋	石垣	9,990	8,439	118.4%	+1,551	12,931	11,940	108.3%	+991	77%	71%	+7%	+10%	○
中部エリア計		105,302	98,137	107.3%	+7,165	138,067	137,244	100.6%	+823	76%	72%	+5%	+7%	○
伊丹	那覇	96,690	95,029	101.7%	+1,661	118,321	118,748	99.6%	△427	82%	80%	+2%	+2%	○
関西	那覇	46,528	41,247	112.8%	+5,281	65,618	62,898	104.3%	+2,720	71%	66%	+5%	+8%	○
関西	宮古	17,731	13,813	128.4%	+3,918	24,677	20,636	119.6%	+4,041	72%	67%	+5%	+9%	○
関西	石垣	14,904	12,661	117.7%	+2,243	19,098	20,081	95.1%	△983	78%	63%	+15%	+23%	○
神戸	那覇	53,165	49,941	106.5%	+3,224	73,355	73,572	99.7%	△217	72%	68%	+5%	+7%	○
神戸	下地島	8,729	7,666	113.9%	+1,063	10,620	10,620	100.0%	+0	82%	72%	+10%	+14%	○
岡山	那覇	10,252	9,925	103.3%	+327	11,715	11,715	100.0%	+0	88%	85%	+3%	+3%	○
広島	那覇	9,932	10,425	95.3%	△493	11,388	11,584	98.3%	△196	87%	90%	△3%	△3%	△
岩国	那覇	6,885	7,197	95.7%	△312	9,960	9,684	102.9%	+276	69%	74%	△5%	△7%	×
高松	那覇	14,274	11,818	120.8%	+2,456	17,895	14,354	124.7%	+3,541	80%	82%	△3%	△4%	△
松山	那覇	6,742	7,765	86.8%	△1,023	9,960	9,960	100.0%	+0	68%	78%	△10%	△13%	×
関西・中四国エリア計		285,832	267,487	106.9%	+18,345	372,607	363,852	102.4%	+8,755	77%	74%	+3%	+4%	○
福岡	那覇	121,970	119,076	102.4%	+2,894	186,695	191,479	97.5%	△4,784	65%	62%	+3%	+5%	○
熊本	那覇	7,762	7,803	99.5%	△41	9,960	9,960	100.0%	+0	78%	78%	△0%	△1%	△
宮崎	那覇	28,328	25,714	110.2%	+2,614	35,388	36,442	97.1%	△1,054	80%	71%	+9%	+13%	○
鹿児島	那覇	10,856	11,737	92.5%	△881	16,548	16,252	101.8%	+296	66%	72%	△7%	△9%	×
与論	那覇	4,787	2,026	236.3%	+2,761	5,880	3,100	189.7%	+2,780	81%	65%	+16%	+47%	○
沖永良部	那覇	2,073	1,906	108.8%	+167	2,784	2,832	98.3%	△48	74%	67%	+7%	+10%	○
九州エリア計		175,776	168,262	104.5%	+7,514	257,255	260,065	98.9%	△2,810	68%	65%	+4%	+6%	○
国内/合計		1,157,689	1,143,088	101.3%	+14,601	1,573,559	1,584,128	99.3%	△10,569	74%	72%	+1%	+2%	○

※利用率が70%以上の部分に色付けしています。

海外		2024年度 累計	2023年度 同期累計	同期比	2024年度 累計	2023年度 同期累計	同期比	2024年度 累計	2023年度 同期累計	増減	前年比 差異			
台湾	那覇・石垣	108,547	61,442	176.7%	+47,105	122,614	79,308	154.6%	+43,306	89%	77%	+11%	+22%	○
韓国	那覇	61,130	43,535	140.4%	+17,595	69,411	56,218	123.5%	+13,193	88%	77%	+11%	+17%	○
中国本土	那覇	885	0		+885	1,930	0		+1,930	46%				○
香港	那覇・石垣・下地	28,834	13,133	219.6%	+15,701	34,320	15,214	225.6%	+19,106	84%	86%	△2%	△6%	×
外国/合計		199,396	118,110	168.8%	+81,286	228,275	150,740	151.4%	+77,535	87%	78%	+9%	+17%	○

概況について ※一部実績が含まれていないため、参考としてください。
 ○ 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を上回る
 △ 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を下回る(±0~▲%)
 × 実績(前年比)が、座席提供数(前年比)を下回る(▲5%以上)

インバウンド概況

令和6年度「観光白書」沖縄関連情報考察

欧米豪からの来訪増加率は沖縄が3大都市圏を除く地方部でNo.1

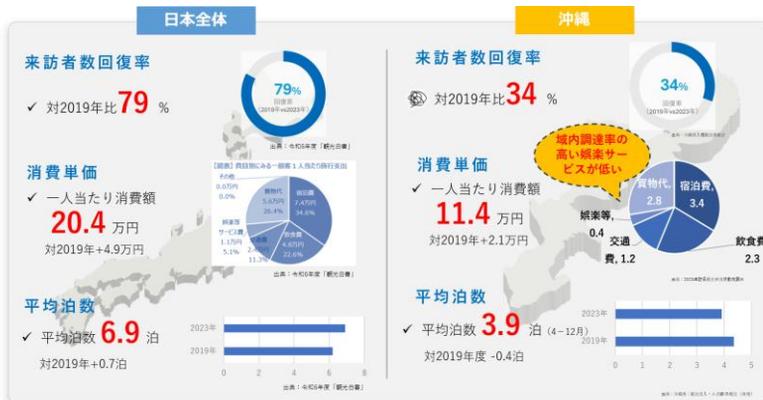
「訪日外国人の地方誘客と消費拡大」に焦点を当て分析

政府は6月18日、令和6年（2024年）版の観光白書が公表されました。今回の観光白書の第Ⅰ部「令和5年観光の動向」では「訪日外国人の地方誘客と消費拡大」に焦点を当て分析されており、その中で沖縄県のインバウンド動向における重要な示唆が示されていたため考察を入れて紹介します。



2023年訪日外国人の旅行消費額は過去最高を記録したが、来訪者は3大都市圏*に集中

2023年、訪日外国人は約2,507万人が来訪、対2019年比で79%となった。また、消費額も円安などの影響から過去最高を記録し、一人当たり消費額では20.4万円でした。一方、沖縄県では来訪者が対2019年比でわずか34%の回復率となっており、三大都市圏*における外国人延べ宿泊者数は2019年比14%増であったのに対し、地方部*では同26%減であり観光白書では三大都市圏*への訪日客の偏在を指摘しています。



図表Ⅰ-49 外国人延べ宿泊者数の三大都市圏・地方部別割合

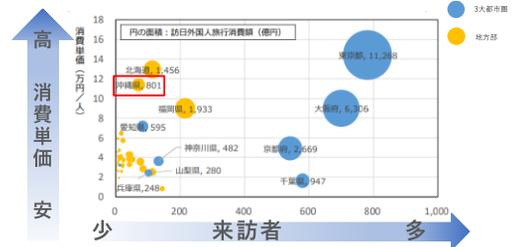


資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」（2019年、2023年）
注1：2023年は速報値。

*三大都市圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、愛知県、大阪府、京都府及び兵庫県の8都府県
*地方部：三大都市圏以外の道県。

全国的に高い沖縄の消費単価

沖縄県のインバウンド回復が遅れていることは、これまでも指摘されてきたことですが、「消費単価」に目を向けると、全国で比較したときに東京、北海道に次いで全国で三番目に高い位置にあることがわかります。これは、日本本土は魅力的な近隣地域へ移動が可能であり、訪問先が分散されるが、沖縄県は島嶼県のため近隣地域への移動が難しいことから、沖縄県内の魅力だけで滞在を促すことが可能であることが要因であると考えられます。



地方部で最も高い欧米豪からの来訪者増加率

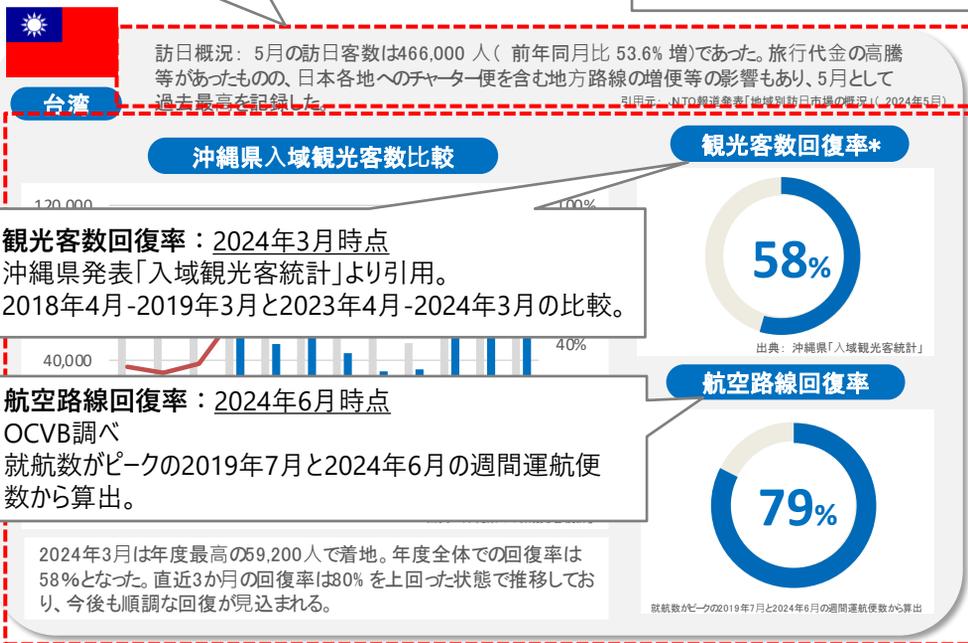
もう一点、沖縄県に関連する興味深い情報をご紹介します。沖縄県・OCVBが来訪者の多様化と消費額向上を期待し、PRに力を入れてきた欧米豪市場からの観光誘客について、沖縄県が地方部における増加率で最も高い増加率となる+51.9%であることが示されていました。OCVBではこれまで旅行博出展や欧米豪の旅行会社へのセールスなど、継続的プロモーションを行った結果、沖縄県の認知度・注目度が高まりそれが数字となって表された形となりました。



市場別概況の表の見方

訪日概況：2024年5月時点
JNTO報道発表
「地域別訪日市場の概況」より引用。

沖縄県入域観光客数概況：2024年3月時点
沖縄県発表「入域観光客統計」より引用。
※法務省出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、
3か月後の同庁の公表後に確定版として公表。



市場別概況

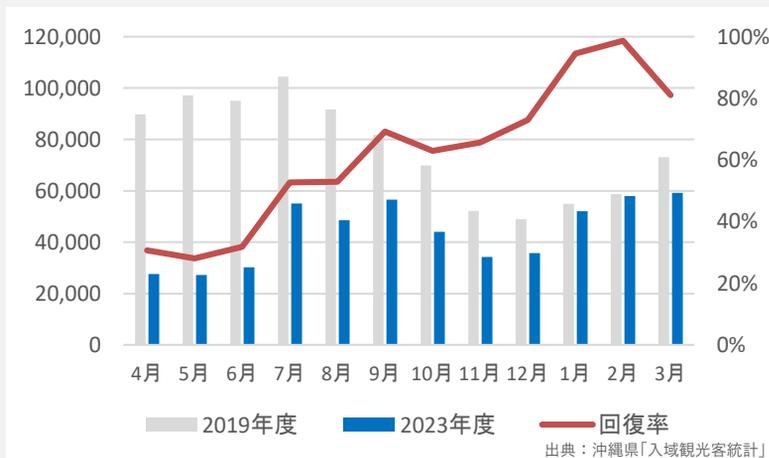


訪日概況：5月の訪日客数は466,000人（前年同月比 53.6%増）であった。旅行代金の高騰等があったものの、日本各地へのチャーター便を含む地方路線の増便等の影響もあり、5月として過去最高を記録した。

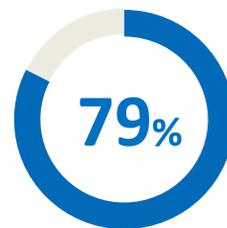
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」(2024年5月)

沖縄県入域観光客数比較

観光客数回復率*



航空路線回復率



2024年3月は年度最高の59,200人で着地。年度全体での回復率は58%となった。直近3か月の回復率は80%を上回った状態で推移しており、今後も順調な回復が見込まれる。

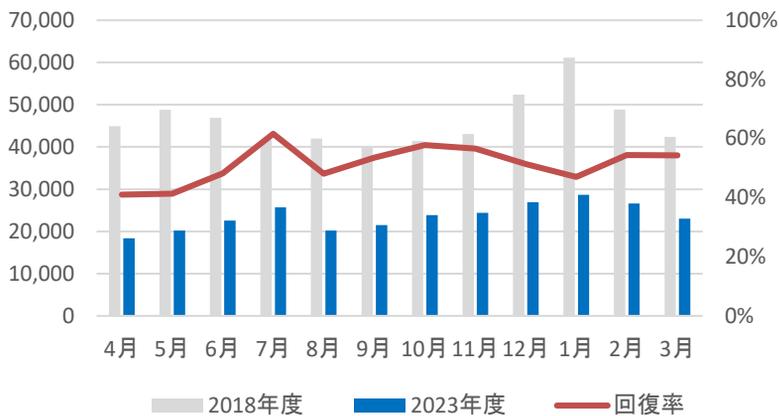


韓国

訪日概況：5月の訪日客数は738,800人（前年同月比43.3%増）であった。仁川～関西間の増便、仁川～那覇間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月を上回っている。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

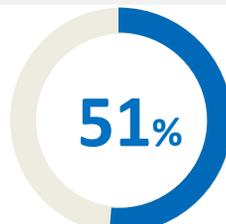
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

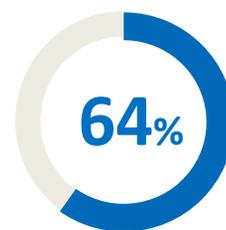
2023年度当初から回復率40%~60%台を維持している。2024年5月からジンエアーによる仁川-下地島便が就航し、さらに7月からイースター航空による仁川-那覇便が就航をしていることから訪沖客数の増加が期待される。

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2024年6月の週間運航便数から算出



香港

訪日概況：5月の訪日客数は217,500人（前年同月比40.9%増）であった。旅行代金の高騰等があったものの、地方路線の増便等の影響もあり、5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

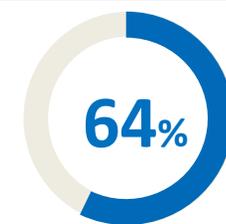
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

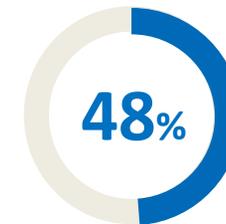
東アジアでは対2018年度比で最も回復が進んでいる市場。12月以降の回復率は100%前後で推移している。今後の香港からの観光客の増加のためには、2019年並みの航空路線の回復が必要となる。

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2024年6月の週間運航便数から算出

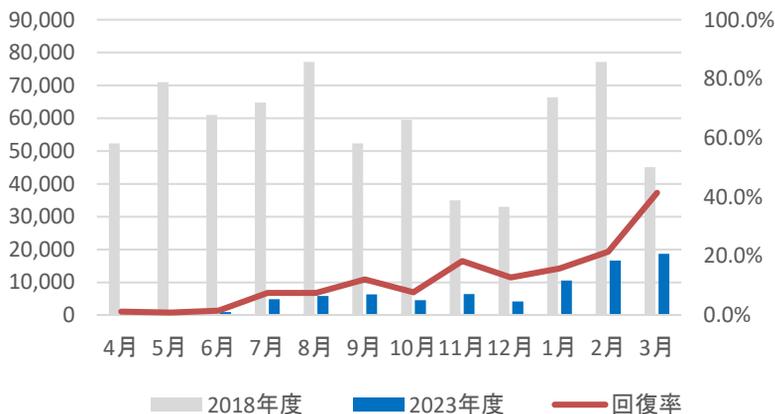


中国

訪日概況：5月の訪日客数は545,400人（前年同月比 305.5%増）であった。中国の水際規制緩和※、地方路線を含む増便、労働節等の影響もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

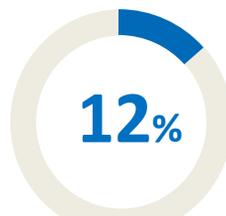
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

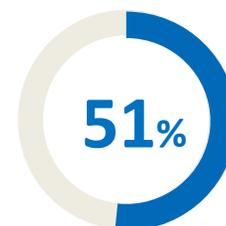
訪日ビザや中国現地の経済状況が影響し、回復率が低い状況にあるが、2024年1月以降の上海東方航空の増便やクルーズ船の寄港回数が増加し、3月は回復率41%と今年度最高の回復率となった。

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2024年6月の週間運航便数から算出



シンガポール

訪日概況：5月の訪日客数は217,500人（前年同月比 40.9%増）であった。旅行代金の高騰等があったものの、地方路線の増便等の影響もあり、5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

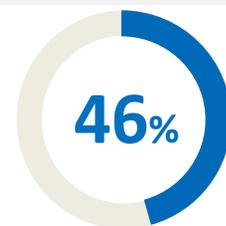
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

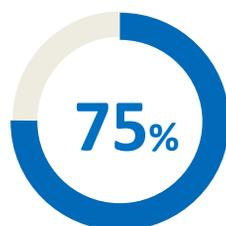
2023年4月～9月まで回復率10%前後を推移していたが10月のクルーズ船寄港や11月のジェットスターアジアによる直行便就航による影響で2023年10月以降回復率が急上昇。引き続き好調な訪沖が続く見込み。

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2024年6月の週間運航便数から算出

7. エリア概況（海外） タイ・マレーシア

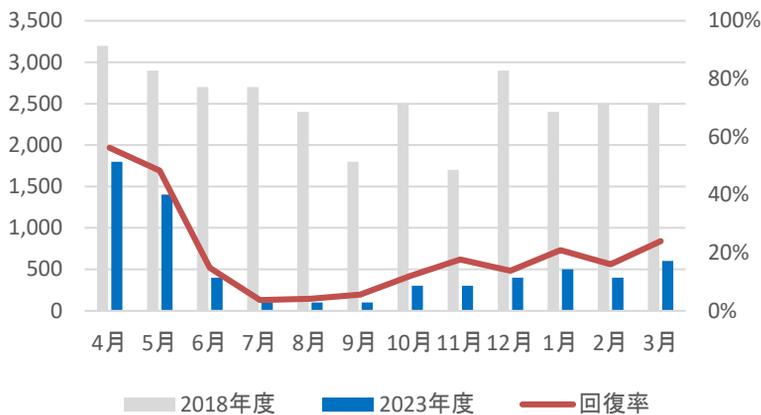


タイ

訪日概況：5月の訪日客数は、97,400人（前年同月比20.7%増）であった。消費者購買力の低下等の影響があるものの、直行便数の増加、祝日等の影響もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

タイバジェットエアによる定期チャーターが2023年3月～6月就航していた影響で、4、5月の回復率は50%あったが、それ以降は低調となった。2024年4月よりタイ・エアアジアによる直行便が就航するため、増加に転じる見込み。

観光客数回復率*

21%

出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

57%

就航数がピークの2019年7月と2024年6月の週間運航便数から算出



マレーシア

訪日概況：5月の訪日客数は39,600人（前年同月比16.5%増）であった。査証免除措置による訪中旅行への人気の高まり等の影響があるものの、直行便数の増加、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は前年同月を上回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

バティックエアマレーシアによるクアラルンプール→台北→那覇の便が8月に就航。2023年10月以降回復率が伸び、2024年1月、2月は対2024年同月比100%を超えた。

観光客数回復率*

45%

出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

400%

就航数がピークの2019年7月と2024年6月の週間運航便数から算出

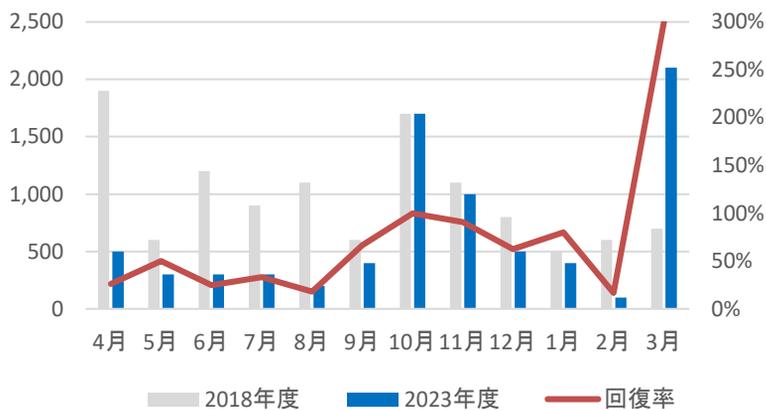


オーストラリア

訪日概況：5月の訪日客数は66,500人（前年同月比62.9%増）であった。国際航空運賃が高騰しているものの、直行便数が2019年水準を上回っていること等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

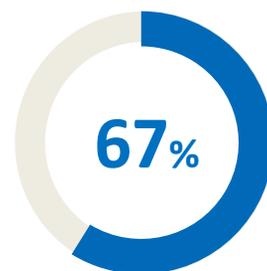
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

2024年3月は対2019年比300%の2,100名の訪沖が確認され、対2018年度比の回復率は67%で着地した。

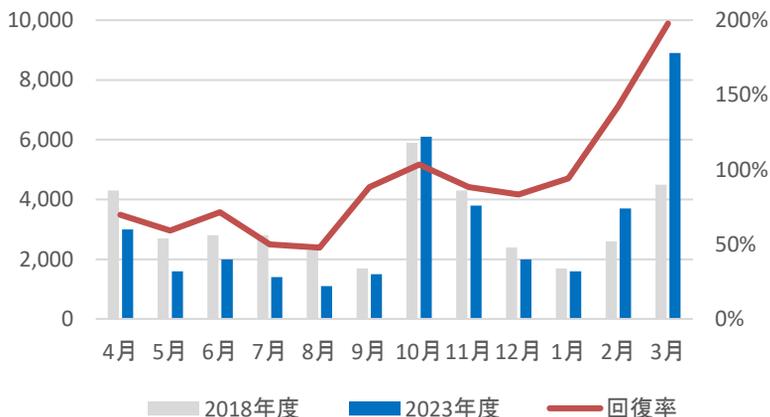


アメリカ

訪日概況：5月の訪日客数は247,000人（前年同月比34.7%増）であった。直行便数の増加に加え、スクールホリデーや祝日等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

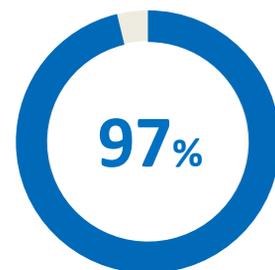
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

アメリカ市場は観光客以外も含まれていることが考えられるが、対2018年度比97%と全市場の中で最も高い回復率となった。特に3月は対2018年度198%増加となった。

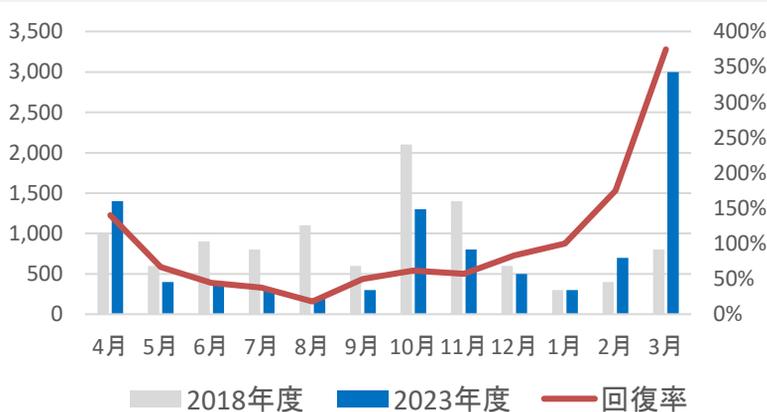


イギリス(本国)

訪日概況：5月の訪日客数は、39,100人（前年同月比41.0%増）であった。経由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

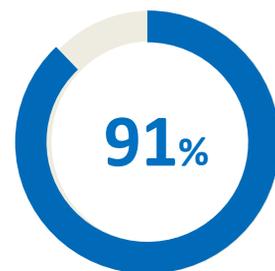
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

2024年3月は対2019年比375%の3,000名の訪沖が確認され、対2018年度比の回復率は91%で着地した。

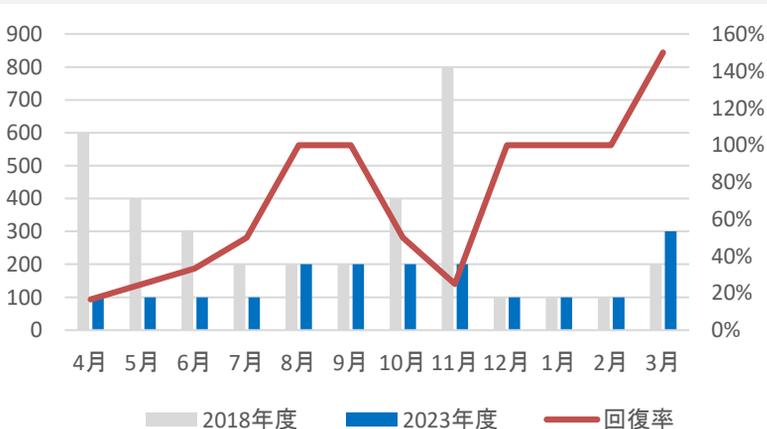


フランス

訪日概況：5月の訪日客数は38,200人（前年同月比42.8%増）であった。航空券代金の高騰等あるものの、直行便数の増加や祝日等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

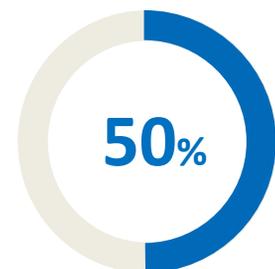
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2024年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率*



出典：沖縄県「入域観光客統計」

2024年3月は対2019年比150%の300名の訪沖が確認され、対2018年度比の回復率は50%で着地した。



海外プロモーション課 那覇着 国際線状況

● 国際線スケジュール(2024年6月28日現在)

最新のスケジュール、運航状況は航空各社のHP等ご確認ください。出発/到着時刻は現地時刻です。

2024.6.28時点

【台湾路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
台北→那覇	エバー航空	BR112	06:45	09:15	デイリー運航
台北→那覇	タイガーエア台湾	IT230	06:50	09:20	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI120	08:00	10:40	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアビエーション	MM924	09:35	12:20	デイリー運航
台北→那覇	スターラックス航空	JX870	12:00	14:25	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアビエーション	MM926	14:35	17:20	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI122	16:45	19:25	火・木・土・日
台北→那覇	エバー航空	BR186	16:25	18:55	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアビエーション	MM928	18:05	20:50	デイリー運航
高雄→那覇	タイガーエア台湾	IT288	09:45	12:30	デイリー運航
高雄→那覇	チャイナエアライン	CI132	16:20	19:05	月・水・金

【中国路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
北京→那覇	中国国際航空	CA831	12:25	17:00	月・木
上海→那覇	中国東方航空	MU2085	09:50	13:30	デイリー運航
上海→那覇	春秋航空	9C6977	10:35	14:00	月・水・金・日
上海→那覇	中国東方航空	MU287	11:40	15:30	デイリー運航

【韓国路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
仁川→那覇	大韓航空	KE755	09:10	11:40	デイリー運航
仁川→那覇	アジアナ航空	OZ172	09:30	11:55	デイリー運航
仁川→那覇	ジンエアー	LJ341	10:35	13:00	デイリー運航
仁川→那覇	ティーウェイ航空	TW271	11:15	13:40	デイリー運航
仁川→那覇	チエジュ航空	7C1802	13:30	15:45	デイリー運航
釜山→那覇	ジンエアー	LJ371	08:05	10:00	デイリー運航

【香港路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
香港→那覇	香港エクスプレス	UO820	07:00	10:35	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX676	07:25	11:10	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX658	11:30	15:15	デイリー運航

【定期便まとめ】

2024.06

路線	便数	備考
那覇台北	60 便/週	5 社運航
那覇高雄	10 便/週	2 社運航
那覇北京	2 便/週	1 社運航
那覇上海	18 便/週	2 社運航
那覇仁川	35 便/週	5 社運航
那覇釜山	7 便/週	1 社運航
那覇香港	21 便/週	2 社運航
那覇バンコク	11 便/週	1 社運航
那覇クアラルンプール	4 便/週	1 社運航
那覇シンガポール	3 便/週	1 社運航
下地島仁川	5 便/週	1 社運航
全路線計	176 便/週	21 社運航
便数回復率	68.8%	

※回復率は2019年7月の週間便数(256)を100として算出

【バンコク路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD240	08:30	14:55	火・木・土・日
バンコク→那覇※	タイエアアジア	FD230	07:25	15:55	デイリー運航

※台北経由

【マレーシア路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
クアラルンプール→那覇	パティックエア・マレーシア	OD882※	07:20	15:50	月・水・金・日

※台北経由

【シンガポール路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
シンガポール→那覇	ジェットスターアジア	3K791	02:00	08:10	火・木・日

【離島・下地島】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
仁川→下地島	ジンエアー	LJ357	12:40	15:10	月水金土日

海路入域概況

台湾発着のクルーズ船が半数以上を占める（7月）

台湾からのクルーズ船が半数以上、寄港予定の約7割が台湾（基隆港）発着

2019年の国籍別入域数割合は6割が中国本土であったものの、2023年は台湾が約半数以上の割合を占めていました。2024年も台湾からのクルーズ船は、複数の旅行会社が合同で「コスタセレナ」や「MSCベリッシマ」をチャーターし、那覇、宮古島、石垣等を巡るクルーズを実施しています。さらに6月～9月にかけては、「ノルウェージャンスピリット」を台湾のライオントラベルがフルチャーターし、県内に寄港するクルーズが25本予定されています。

また、香港から発着していた「リゾートワールドワン」も台湾へ配船し、九州と沖縄を結ぶクルーズを予定しています。

台湾は、クルーズ船自体の人気もあり、クルーズ旅行が活況となっており、各クルーズ会社のサービス内容が多様化しています。家族連れや若い世代の関心も高まっていることから、クルーズ旅行の人気にもつながっている状況です。

- ・寄港予定は7月5日現在の情報です。
- ・今後、寄港中止・変更となる可能性があります。
- ・今後の寄港予定（予約状況）は各港湾管理者へお問い合わせください。

那覇港（6/27更新） <https://nahaport.jp/users/kyakusen/>

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	月	時間	日付	月	時間				
7月1日	月	09:00	7月1日	月	19:00	にっぽん丸	22,472	449人	
7月1日	月	14:00	7月2日	火	19:30	COSTA SERENA	114,261	3,780人	第2CB
7月2日	火	07:00	7月2日	火	14:30	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月3日	水	15:20	7月4日	木	13:20	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	第2CB
7月5日	金	07:00	7月5日	金	19:00	SPECTRUM OF THE SEAS	169,300	4,246人	第2CB
7月5日	金	06:30	7月5日	金	17:30	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月8日	月	11:30	7月8日	月	20:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月10日	水	14:00	7月11日	木	19:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月12日	金	07:00	7月12日	金	14:30	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月14日	日	14:00	7月14日	日	22:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月14日	日	15:45	7月15日	月	13:00	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	第2CB
7月15日	月	07:00	7月15日	月	19:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月18日	木	14:00	7月18日	木	22:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856人	
7月19日	金	07:00	7月19日	金	19:00	SPECTRUM OF THE SEAS	169,300	4,246人	第2CB
7月19日	金	15:45	7月19日	金	23:00	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	
7月20日	土	12:00	7月20日	土	19:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月23日	火	08:30	7月24日	水	12:30	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月24日	水	09:00	7月24日	水	20:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	第2CB
7月24日	水	15:20	7月25日	木	13:20	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	

海外プロモーション課 県内クルーズ船寄港予定（予約状況）【7月】

那覇港 (6/27更新) <https://nahaport.jp/users/kyakusen/>

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	時間	日付	時間	時間					
7月25日	木	15:20	7月25日	木	22:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856人	第2CB
7月26日	金	14:00	7月26日	金	22:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月27日	土	15:45	7月27日	土	23:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856人	
7月28日	日	09:00	7月28日	日	20:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月29日	月	14:00	7月29日	月	22:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	第2CB
7月29日	月	15:20	7月29日	月	23:00	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	
7月31日	水	08:30	7月31日	水	19:00	PIANO LAND	69,840	1,810人	

平良港 (7/1更新) <https://www.city.miyakojima.lg.jp/soshiki/shityo/kensetsu/kouwan/>

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	時間	日付	時間	時間					
7月3日	水	08:00	7月3日	水	18:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月4日	木	07:00	7月4日	木	17:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月13日	土	12:00	7月13日	土	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856人	
7月16日	火	07:00	7月16日	火	14:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月20日	土	10:00	7月20日	土	18:00	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	
7月23日	火	15:00	7月23日	火	22:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月27日	土	10:00	7月27日	土	18:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	

石垣港 (7/1更新) <https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/soshiki/kowan/kuruzusenn/370.html>

入港日時			出航日時			船名	総トン数	旅客定員	備考
日付	時間	日付	時間	時間					
7月1日	月	07:00	7月1日	月	17:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月6日	土	07:45	7月6日	土	16:45	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月9日	火	10:00	7月9日	火	18:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月10日	水	09:00	7月10日	水	19:00	MSC BELLISSIMA	171,598	5,674人	
7月11日	木	07:00	7月11日	木	17:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月12日	金	11:00	7月12日	金	20:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月14日	日	07:00	7月14日	日	17:00	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月15日	月	13:00	7月15日	月	21:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月20日	土	12:00	7月20日	土	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856人	
7月22日	月	08:00	7月22日	月	17:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	
7月23日	火	09:00	7月24日	水	18:00	THE WORLD	43,188	200人	
7月27日	土	11:00	7月27日	土	19:30	NORWEGIAN SPIRIT	75,904	1,972人	
7月30日	火	13:00	7月30日	火	21:00	COSTA SERENA	114,261	3,780人	

国内向けプロモーションについて

■「MRO旅フェスタ2024」沖縄観光PRブース出展！（6月22日（土）・23日（日）石川県産業展示館）

OCVBは、沖縄県より受託している国内需要安定化事業の一環として、石川県から始まる旅をテーマとした「MRO旅フェスタ2024」へ出展し、沖縄本島・離島・スポーツの魅力発信を行いました。延べ9,500名の来場者があり、多くの家族連れなどで賑わいました。以下各チームの所感となります。

- 路線別：小松-那覇路線PRのため、JTA・JAL北陸支店と連携し、路線の利用促進を図った。会場内アンケート（回答252名）では、直行便認知度約80%・未訪来者約42%だったことから、今後も誘客強化を図りたい。
- スポーツ：マラソン大会一覧・ポスター・Tシャツ・メダルなど、沖縄で開催されるマラソン大会へ興味を持つ来場者が多かった。今後も北陸地域に向けたスポーツツーリズムプロモーションを図りたい。
- 離島：離島への直行便を求める声があり、離島誘客に期待が持てるエリアであると感じた。今後も認知度向上及び沖縄離島旅行未経験者市場の開拓を図りたい。

また、今年1月に発生した能登半島地震の復興応援のため、パネルを展示しました。パネルには「ちばりよー！北陸」と記載し、沖縄側からの応援メッセージをお伝えするとともに、ガジュマルの木を描き、「沖縄でしたいこと行きたい場所」を記載したカードを貼って頂き、100名近くのメッセージが集まりました。

今回のプロモーションは、多くの避難者がいらっしやる現状や、被災地の復興が未だに完全ではない状況下のため、現地関係者と協議し慎重に出展を検討しました。来場者からは「北陸の応援をありがとう」や「明るい気持ちになれた。落ち着いたら沖縄に行くね」と多くの温かいお言葉を頂き、無事に終わることができました。



お問い合わせ先：国内プロモーション課 TEL：098-859-6125（担当）賀数、棚原、阿嘉 E-mail：kokunai_rosen@ocvb.or.jp

■沖縄観光情報WEBサイト「おきなわ物語」の配信状況について（4月～6月）

「おきなわ物語」は、年間約1,200万ページビュー、600万ユニークユーザー以上に利用されている沖縄観光の総合ポータルサイトです。OCVB職員が観光トレンドや市町村の魅力を独自取材し、月約15本の記事を投稿しています。メインユーザーは25歳から44歳の男女、東京都、沖縄県、大阪府、福岡県などからアクセスがあり、旅マエだけでなく旅ナカの情報収集媒体としても利用されています。また、おきなわ物語内の「沖縄FUN」ではファン同士がつながれるコミュニティページもあり、盛り上がっています。

2024年4月～6月アクセス状況 PV数2,853,950（対前年7.0%増）ユーザー数1,768,485（対前年18.1%増）人気記事は「おしゃれ＆ハイセンスなお土産」や「空港でしか買えないお土産」、「ゴールデンウィークのイベント」、「雨でも楽しめるスポット」など。特に「首里城復興」の特集記事がアクセス数上位であり、関心の高さを伺うことが出来ました。賛助会員の皆様で情報発信に関する要望がございましたら、ご連絡ください。



フォロー数4万人達成！
沖縄の最旬情報をお届け中！



【Instagram】



【おきなわ物語】



お問い合わせ先：国内プロモーション課 おきなわ物語チーム E-mail：okimono_cr@ocvb.or.jp

海外プロモーション

人材不足など県内の受入体制の課題等がありながらも着実にインバウンドの入り込みが続いていることから、OCVB海外プロモーション課では、よりいっそう賛助会員の皆様と連携しながら、海外からの訪沖プロモーション強化に取り組みます。

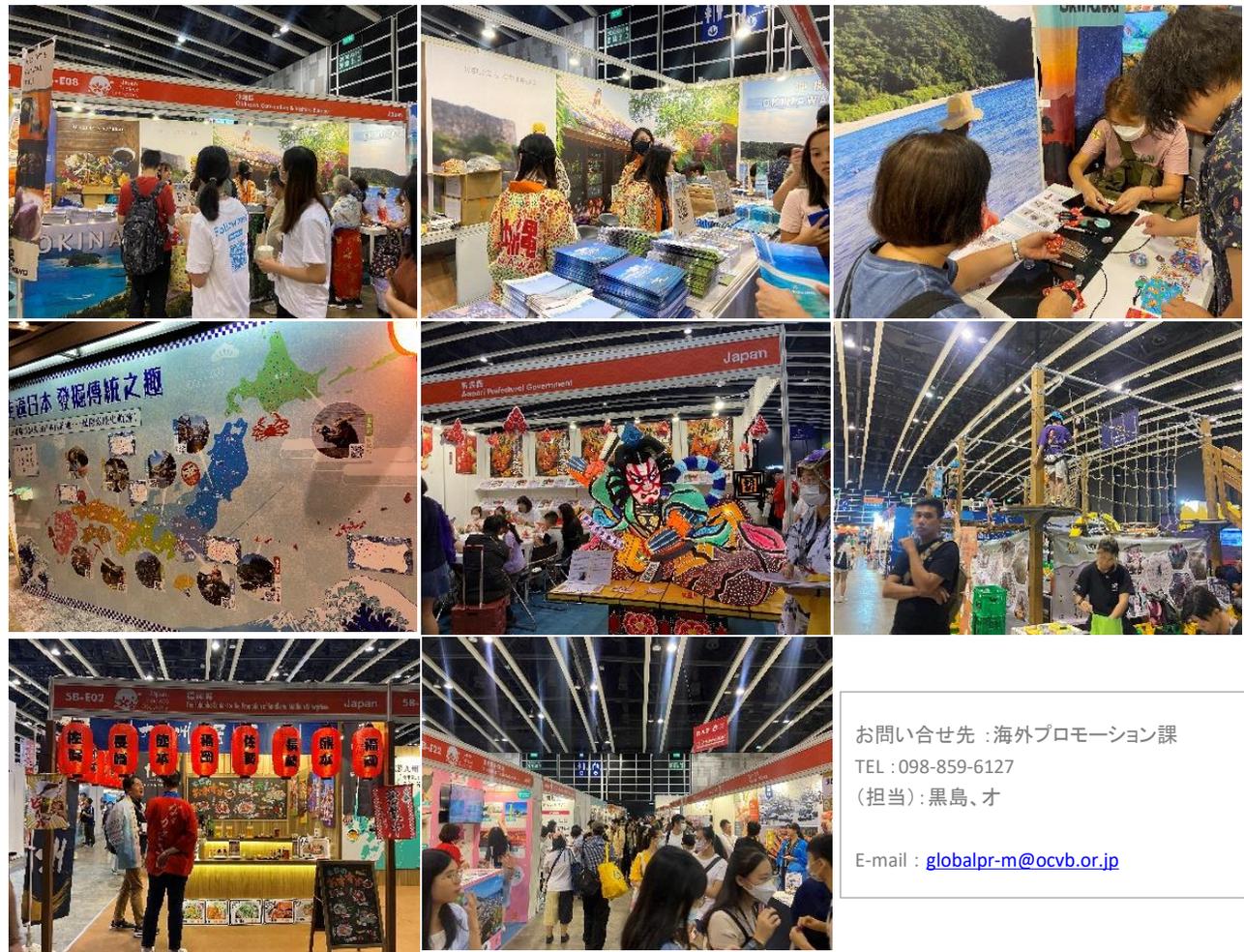
●香港からのインバウンド誘客に向けて「第34回香港ブックフェア」に出展します

沖縄県及び一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)は、新型コロナウイルスによる渡航規制解除後の沖縄観光イメージのリブランディングのため、一般来場者へグルメ、離島、マリナクティビティ、観光施設等の情報に特化した沖縄旅行の魅力を発信し、さらなる香港からの観光客の新規獲得及びリピート率の向上を図ることを目的に、来場者100万人を誇る香港最大のBtoCイベント「香港ブックフェア (Hong Kong Book Fair)」に出展します。

香港は、東アジアでは対2018年度比で最も回復が進んでいる市場となっており、2023年12月以降は2018年度100%前後で推移している一方で、路線の回復状況はピーク時の48%程度にとどまっていることから、今後の香港からの観光客の獲得に向けて、2019年並みの航空路線の回復を目指し、各種プロモーションを展開してまいります。

日 時：令和6年7月17日（水）～7月23日（火）
会 場：香港コンベンション & エキシションセンター
主 催：香港貿易発展局 (Hong Kong Trade Development Council)
規 模：出展者数：780社、来場者数：100万人（2023年実績）
ブ ース：15㎡

会場の様子（前回）



お問い合わせ先：海外プロモーション課

TEL：098-859-6127

（担当）：黒島、才

E-mail：globalpr-m@ocvb.or.jp

受入推進課 観光月間・70周年事業の取組について

県民の観光産業に対する理解と関心を深めて、観光客を温かく迎え入れるおもてなしの心を県民が共有することを目的として、沖縄県観光振興条例で定めた「観光の日（8月1日）」及び観光月間の期間において各種取り組みを実施します。
今年度はOCVB設立70周年とも重なる年となるため、県内各地域や観光事業者との連携をより一層強化し、観光の魅力を県民、及び観光客へ向け発信します。

●沖縄県立図書館にて観光の魅力発信

8月の観光月間において、沖縄県立図書館の展示エリアにて観光の魅力を伝えるパネルや書籍等を展示し、県民はもちろん、子供たちの夏休み自由研究等としても活かしてもらえぬ取り組みを実施します。
期間中には会議室等を利用し、観光業の魅力についての講話やワークショップ等も実施します。

日時：令和6年7月31日（水）～令和6年8月26日（月）まで
場所：沖縄県立図書館 三階展示エリア 等
内容：展示エリアでの資料、書籍等の展示・貸出、観光関連資料の配布等
期間中、夏休み自由研究としても活用可能なワークショップも展開予定

●OCVB創立70周年記念 クリーンアッププロジェクト

広域連携DMOであるOCVBと地域DMOである那覇市観光協会がコラボレーションし、8月の観光月間にあわせ共同でクリーンアップイベントを実施します。
観光事業者のみならず、県民、観光客等広く周知し、一丸となって取り組みます。
多くの皆様のご参加をお待ちしております！



日時：令和6年8月10日（土）午前予定
場所：国際通り周辺
対象：観光関連事業者・団体、県民、観光客

●OCVB創立70周年記念 沖縄観光未来ビジョンコンテスト

OCVBでは平成18年から31年度にかけて「沖縄観光学習教材」を作成し、県内全小学4年生に配布してきたほか、本日にいたるまで県内の子供たちに向け、観光出前講座を実施してきました。
この度、観光教育を受けてきた学生・生徒に対し「将来の沖縄観光」について改めて考える機会を設け、同時にプレゼンテーション能力を身につけていただく機会を創出するため、県内高校生、専門学生、大学生を対象とした「沖縄観光未来ビジョンコンテスト」を実施します。「Love Okinawa 愛する島をもっと愛される島へ」をテーマに短時間のプレゼンテーションを行うピッチ部門、写真とキャッチコピーを応募するポスター部門のいずれかで募集し、沖縄観光における未来ビジョンを発表いただきます。

※本事業における協賛・協力企業を募集しています。ご興味がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡お待ちしております。

日時：8月 応募受付開始
9月 沖縄観光大使による事前勉強会、意見交換会の実施
10月 応募締め切り
12月 最終審査会

テーマ：Love Okinawa 愛する島をもっと愛される島へ
対象：県内高校生、専門学生、大学生



詳細はOCVBコーポレートサイト「OCVB70周年特設ページ」より順次ご案内いたします。



お問い合わせ先：国内事業部 受入推進課
TEL：098-859-6129



●MICE専門アドバイザー派遣でMICE受入力UP!

沖縄県・OCVBでは、主催者ニーズ対応力及び技能向上やサービス拡充を図ることを目的に、MICEにおける様々な課題に助言・指導を行う専門アドバイザーを派遣しています。派遣料は無料です。

～支援期間～

令和6年4月1日(月)～令和7年2月28日(金)

～こんな悩みにお答えします～

- ・MICE商品の商品開発、ブランディングをしたい
- ・MICEの効果的なプロモーションを学びたい!
- ・MICE主催者を引き付けるプレゼンスキルを身につけたい!
- ・サステナブルなイベントをするには?

この機会にぜひご活用ください。

詳細はWebサイトよりご確認ください。

<https://mice.okinawastory.jp/information/post-40678/>

お問い合わせ先：有馬 加治工

TEL：:098-859-6130 E-mail：mice@ocvb.or.jp



●沖縄MICE人材育成セミナー開催!!

コロナ禍を乗り越え、新たな挑戦や進化が求められる中、MICEビジネス関連した人材と組織を支援するため「MICEの営業の基礎から国内外のトレンドまでMICE営業の極意を学び契機を掴む営業力を強化する」ことをテーマとして、それぞれ第一線で活躍する魅力的な講師陣によるMICE講座を開催します。

また今年度より入門編のアーカイブ配信も予定されておりますので、この機会にぜひご覧ください。

詳細はWebサイトよりご確認ください。

<https://mice.okinawastory.jp/information/post-41450/>

お問い合わせ先：「MICE人材育成事業」事務局（株式会社DMC沖縄内）

TEL 098-943-6642 E-mail：mice.seminar2024@dmc-okinawa.co.jp



【沖縄MICEネットワーク (OMN)】※OMN会員向け

●学生向けWebページ作成中 自社紹介シート募集中

OMN MICE産業部会では人材育成や、人材確保をテーマに据え、学生向けWebページと動画の製作を行うほか、県内大学への出前講座の実施等に取り組んでいます。つきましては、活動内容に賛同いただき、学生向けに自社紹介をしたい!部会の活動にかかわりたい!というOMN会員皆様の自社紹介シートを募集しています。

詳細はWebサイトよりご確認ください。 <https://www.okinawamicenetwork.jp/topics/20240701-2/>

●令和6年度総会の日程が決定しました!

令和6年度のOMN総会の日程が下記の通り決定いたしました。総会と併せて、勉強会、会員同士の交流会も開催する予定です。お忙しいとは存じますが、会員同士で交流を図る機会となりますので、ぜひご参加をご検討くださいませ。

※総会参加申込につきましては7月上旬にお知らせいたします。引き続きOMNトピックス、メールニュースをご確認ください。

(開催概要)

日時：令和6年7月29日(月) 14:00-16:30

場所：ダブルツリー-byヒルトン那覇首里城

お問い合わせ先：小野 有馬 加治工

TEL：:098-851-3765 E-mail：info@okinawamicenetwork.jp

●MICEサポートメニューを皆様の営業活動にお役立てください!

沖縄県・OCVBでは、MICE誘致および開催時の満足度向上を目的として、MICE主催者向けの各種支援事業(MICEサポートメニュー)をご用意しています。支援の対象は、沖縄県内でMICEを開催する主催者および主催者から委託を受けた旅行会社や企画会社等となっており、人数や開催内容についての諸条件がございます。詳しくは「おきなわMICEナビ」サイトをご覧ください。

<https://mice.okinawastory.jp/support/tour/>

【支援申請・動向】

総じてR6年度の4～7月の開催歓迎支援の申請・実施件数は、前年度と比較し増加傾向にあります。中でもインセンティブ旅行、特に海外案件の増加が顕著にみられ、R5年度の海外案件実績は年間通じて3件だったのに対し、R6年度はすでに10件の申請がありました。韓国市場を筆頭に、海外路線の復便・安定化が背景にあると推測されます。その他ミーティング・コンベンションにおいても、例年開催のピークが9～11月のため、今後の申請が期待できます。

皆様からのご申請お待ちしております。

■開催歓迎支援・申請状況

※R6年6月末時点	4月	5月	6月	7月(予定)	計	前年比
ミーティング	0	1	2	2	5	100.0%
インセンティブ	9	6	15	8	38	181.0%
コンベンション	0	1	5	3	9	81.8%
合計件数	9	8	22	13	52	140.5%

お問い合わせ先：屋良、照屋、義岡、折原
TEL：098-859-6130 E-mail：mice_support@ocvb.or.jp



●世界から選ばれる持続可能な観光地沖縄の実現をめざして

プロジェクト推進室では、OCVBすべての部署及び事業所（ブセナ海中公園、旧海軍司令部壕）と連携したSDGs委員会を設置し、弊財団におけるSDGsの取組促進と課題解決に取り組んでおります。

今年度は、各課による取組目標を、定量的な目標から、その先の効果も見据えた定性的な目標設定を行い、ロードマップをしっかりと描いて、沖縄観光のプロフェッショナルとして県経済の発展の推進役を担い、観光を通じた県民の幸せづくりに貢献していくために全職員で推進していきます。

●「ツーリズムEXPOジャパン2024」への出展

来る9月東京ビッグサイトで実施される「ツーリズムEXPOジャパン2024」にて、観光SDGsコーナーに出展します。今年度も、沖縄ではこういうサステナブルなコンテンツがあるんだと、SDGsの観点から魅力を発信していきたいと思っております。



●食資源循環による美ら島実現コンソーシアム

琉球大学の「地域共創プロジェクトチームにおいて新たに立ち上げた「食資源循環による美ら島実現コンソーシアム」の趣意に賛同し、会員となりました。本プロジェクトのビジョン実現の一助となれるよう、取り組んでまいります。

●皆様のサステナブルな取り組み、教えてください！

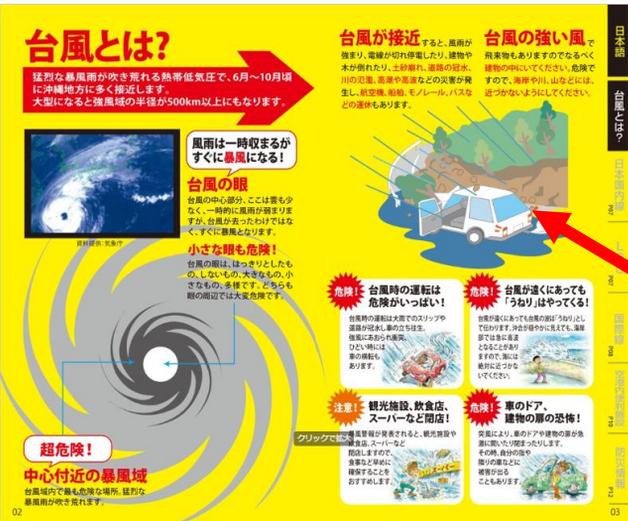
【沖縄観光×SDGs】
<https://sdgs.ocvb.or.jp/>

昨年度開設されたOCVBが運営するSDGs専用ホームページ「沖縄観光×SDGs (<https://sdgs.ocvb.or.jp/>)」にて、県内3つの事業者様取材し、SDGsの観光商品や取組の詳細を紹介しております。今後もコンテンツを増やしていきますので、お気軽に情報をお寄せください。



企画課 今年も台風シーズン到来！「台風対策マニュアル」のご案内

沖縄県ならびにOCVBでは、沖縄を訪れる観光客の安全確保を目的に、台風時の注意喚起等をまとめた「台風対策マニュアル（多言語版）」を制作・無料配布しております。1冊に英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語が掲載されているので、コンパクトに設置することができます。また、QRコードを印字した名刺サイズ版もご用意しておりますので、台風時の備えとしてぜひご活用ください。



台風災害に馴染みのない地域からお越しの方へ向け、そもそも台風とはどのような事象なのかを解説。また、別ページでは台風の接近により飛行機が欠航となった場合のフローチャートを掲載しております。



デジタルブック版



ガイドブック申込書

「台風対策マニュアル」 P02～03

【本件に関するお問い合わせ先】 企画課 危機管理チーム TEL:098-859-6126

E-mail: kikikanri@ocvb.or.jp

沖縄観光の発展に向けて、国内外に向けた沖縄観光PRを強化することを目的に1981年「観光コンパニオン ミス沖縄選出」事業をスタートし、2022年までの約40年にわたり、沖縄県公式行事・祭事における対応や、国内外各種イベント、物産展などで現地の皆さまと交流し、沖縄の魅力を発信してきました。多様性の尊重など、社会の変化に合わせて、新たな大使のあり方を検討するため、有識者委員会による議論を重ねてきました。4月から募集開始し、選考を経て今回4名の沖縄観光大使が誕生し、7月1日（月）のOCVB創立記念式典にてお披露目をいたしました。

これまでの経験を活かした新たな
観光PRを目指します！
よろしくお願いいたします！！

■概要

沖縄の自然、歴史文化、沖縄の食、スポーツ、伝統芸能などの特性を活かした地域ブランド、魅力及び観光情報を広く国内外に発信し、沖縄県の観光振興を図ることを目的とし、各分野の専門知識を持った方を選出する。

任期：2年間（2024年6月20日～2026年6月30日）

それぞれの分野において、
実績、知識を十分に兼ね備えた4名

専門性を活かした魅力発信！

- ✓ 沖縄観光のPR戦略
- ✓ ブランディング
- ✓ テーマ性のある旅の楽しみ方の提案



伝統芸能部門

ヨナグニ タイスケ
與那國 太介

三線演奏家

沖縄県立芸術大学院院首席修了。幅広いジャンルの伝統芸能を得意とする。県内外、海外でも数多くの舞台公演に携わる。子どもから大人までレベルにあった三線教室を展開。



沖縄の食部門

カヨウ カズミ
嘉陽かずみ

琉球料理家

沖縄料理や宮廷料理を中心とした地元向け料理教室の展開や、観光客向けの市場ツアー&料理教室の「沖縄暮らし体験」など沖縄の食文化に精通した活動を実施。



自然部門

チョウ インユ
張 菀渝

ネイチャーガイド

台湾出身。交換留学生として訪れた沖縄の自然に魅了され、移住。旅行会社勤務を経て、2017年から国頭村でネイチャーガイドをしている。



スポーツ部門

ナカモト ユリカ
仲本 百合香

タレント

幼い頃からバレーボールに熱中。県代表として全国大会出場経験あり。大学ではスポーツツリズムを専攻し、中高保健体育の教員免許を取得。2018年ミススプラナショナル日本代表。



【本件に関するお問い合わせ先】 企画課 TEL:098-859-6126 E-mail: kankotaishi@ocvb.or.jp

OCVB創立70周年記念式典を開催

●7月1日（月）に「OCVB創立70周年記念式典」を開催しました

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下OCVB）は、OCVBの前身である「沖縄観光協会」（任意団体）が1954年に創立され、2024年1月で創立70周年を迎えました。去った7月1日（月）には、日頃の御高恩に対し御礼を兼ね記念式典を開催し、総勢500名にもなる皆様にご来場いただき誠にありがとうございました。今後、70周年に関連したイベントを展開していく予定となっております。イベント開催については、OCVB創立70周年特設ページにて随時お知らせを行って参りますので、ぜひご確認ください。

OCVBは、多くの県民の皆様とともに、これまでを、これからに繋げて参りますので、今後とも何卒宜しくお願ひ申し上げます。



【概要】

■日時：令和6年7月1日（月）14：00～17：00

■場所：沖縄コンベンションセンター 劇場棟
（〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4丁目3-1）

■内容：

- 第一部 OCVB創立70周年記念式典
～アトラクション～
親川 遥 様（稲まづん節/早作田節）
ダンケ・チェンバー・アンサンブル（モーツァルト/フルート四重奏曲）
- 第二部 新たな観光大使お披露目
基調講演
鳥海 高太朗 様（日本の航空・旅行アナリスト）
田中 千恵子 様（一般社団法人ツーリストシップ 代表理事）



＼創立70周年特設サイト／



<https://www.ocvb.or.jp/70th>



お問い合わせ先：
総務・経理課（担当）玉城・志伊良・久我・前仲
TEL：098-859-6124
E-mail：soumu@ocvb.or.jp

ご来場、ありがとうございました！





各賛助会員間で共同利用できる コミュニケーションツール (Teams) を活用した 賛助会員交流掲示板システム



昨年11月より賛助会交流掲示板システム (Teams) 仮運用を開始しておりますが、ご登録はお済ですか？ Teamsを活用することで、従来の情報発信方法では叶わなかった、賛助会員の皆様からの情報発信、会員同士のマッチングが可能となります。また、これまで専用ページでIDやパスワードを入力しないと確認できなかった「OCVBNews」についても、ID・パスワードの入力することなく、ワンクリックで閲覧することが可能となりましたので、ぜひご登録ください！

また、8月28日(水)14：00より、賛助会員交流掲示板システムについて、ご登録方法を中心とした説明会を実施いたします。詳細は改めてご案内いたしますので、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

※従来の「賛助会員メールマガジン」「賛助会員ニュース」はTeams掲示板へと順次移行いたします。

■案内文書 (詳細はこちらをご確認ください)

<https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb231205.pdf>



■利用規約 (登録前に必ずお読みください)

<https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb23120502.pdf>

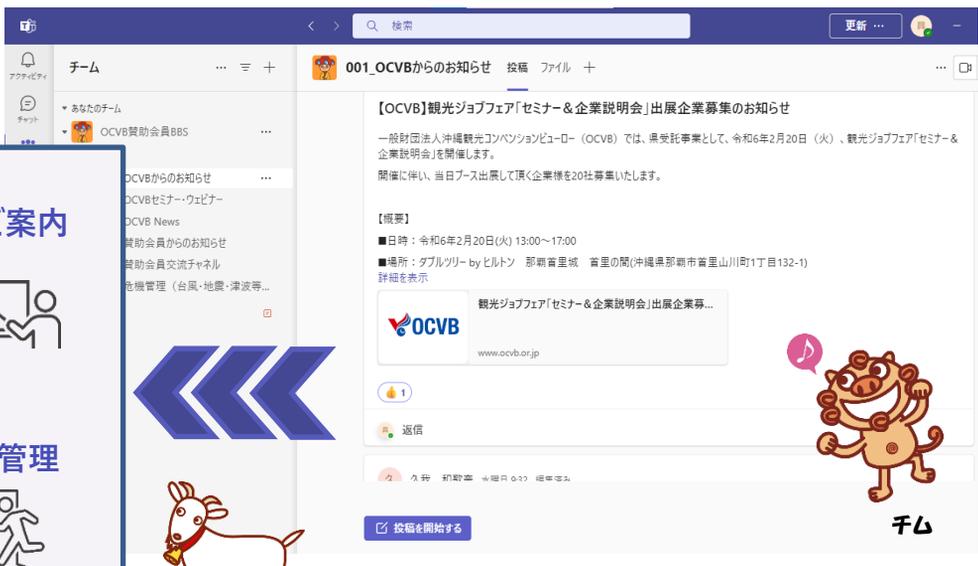


■登録マニュアル

<https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb23120503.pdf>



Teams掲示板を使うことで、
様々な情報を瞬時に
受け取れます！



情報発信

セミナーご案内

マッチング

危機管理



お問い合わせ先：
総務・経理課 (担当) 久我・金城・前仲
TEL：098-859-6124 E-mail：sanjo@ocvb.or.jp

●首都圏の沖縄イベント情報

【東京都】

- ・7/13 (土) 14 (日)
中野チャンプルーフェスタ／四季の森公園、中野駅北口広場
- ・7/20 (土)～26 (金)
有楽祭2024／東京交通会館
- ・7/27 (土)
第21回新宿イサーまつり/新宿駅東口一帯
- ・8/1 (木)～9/30 (月)
新宿プリンスホテル沖縄県フェア

【埼玉県】

- ・7/20 (土)・21 (日) サクラマルシェ okinawa time／ところざわサクラタウン
- ・8/1 (木)～9/30 (月) 沖縄フェア／川越プリンスホテル・中国割烹旅館掬水亭



今年の新宿イサーまつりでは
OCVB東京事務所からも情報発信！
東京に事務所を持つ沖縄の事業者の組織
「関東沖縄観光連絡協議会（関沖連）」のメンバーと一緒に
沖縄をアピールします。関沖連ご入会希望の方は
OCVB東京事務所までご連絡ください♪



●おきなわ旅セミナー、自治体PRコーナー等一般の方向け観光案内等OCVB東京事務所をご活用ください！

OCVB東京事務所では、一般のお客様向けにおきなわ旅セミナー（ミニセミナー）を開催しております！各地のおすすめスポットなど“旬”の情報や沖縄の伝統・文化について紹介しています。今後も県内の地域や魅力をピックアップし実施していきます！今年度最初の旅セミナーは海人（うみんちゅ）のまち「糸満市」を取り上げます。当日はお客様からの質問にも直接お答えいただく予定です。また、観光案内スペースではPRコーナーを設置しております。PR動画の上映や各種パンフレット配布などを通してお客様の旅行計画につながるようお手伝いをさせていただきます。

OCVB東京事務所を活用したいというご要望がありましたらお気軽にお知らせください。



【OCVB東京事務所の公式SNSサイト】

◆Facebook ◆X

フォロワー数 (R6.6/18時点)
X (旧Twitter) : 2,866人
Facebook : 4,097人



※写真はイメージです。
※情報は変更になることがあります。

お問い合わせ先：東京事務所（担当）大嶋・土屋・青木
TEL：03-5220-5311 E-mail：tokyo@ocvb.or.jp

OCVB 施設概況

旧海軍司令部壕/海軍壕公園 <https://kaigungou.ocvb.or.jp>

旧海軍司令部壕は、第二次世界大戦の末期、海軍が小禄飛行場（那覇国空港）を守るために造った重要な軍事拠点であり、那覇市内、空港からも近い平和学習の場です。海軍壕公園は、東シナ海、那覇市街、首里城が展望できる高台にあり、琉球王国時代には「火番森（ヒバムイ）」と呼ばれ、中国や薩摩等からの来航を首里城に伝えるために「のろし」を上げる通信拠点でした。現在は市民の憩いの広場として、また恒久平和の祈りの場所として整備され、多くの市民に親しまれています。※現在大型遊具は再整備工事のため利用できません。



旧海軍司令部壕

●オリジナルグッズを販売中です。

2022年から職員を中心に新たな商品開発を進めています。旧海軍司令部壕には日本人だけでなく、外国人も多く来ていただきますが、オリジナル商品は人気があり、とくにTシャツが選ばれています。その他にはメダルや御守、ワッペン等、多様な商品を展開しています。旧海軍司令部壕に訪れた際には、こちらにもぜひ注目してみてください。



お問い合わせ先：旧海軍司令部壕事業所
営業時間：9：00～17：00（最終入館16：30）年中無休
TEL：098-850-4055 E-mail：kaigungo@ocvb.or.jp





ブセナ海中公園での夏のイベント開催のご案内

ブセナ海中公園では、ザ・ブセナテラスと共催で、「タマンの稚魚放流イベント」とサマースクール「カニ帝国に侵入 美しい砂浜に潜む謎」を開催いたします。どちらのイベントもブセナ海中公園の自然の豊かさを学び、感じることができる内容となっております。是非ご参加ください。

EVENT
1

第13回タマンの稚魚放流イベント

ブセナ海中公園およびザ・ブセナテラスでは、毎年の海の日に合わせ、沖縄の美しいサンゴ礁の海と豊かな自然を守る活動として「タマンの稚魚放流イベント」を開催しております。タマン（和名 ハマフエフキ）はサンゴ礁の海に生息し、沖縄で広く親しまれている魚です。今年も海の日の前日にあたる7月14日に、ザ・ブセナテラス前のブセナビーチにてタマンの稚魚を放流するほか、海の生物の解説などを行います。



日 時	2024年7月14日（日）14：00～15：00
料 金	無料
場 所	ブセナビーチ
共 催	ザ・テラスホテルズ株式会社
問い合わせ先	ザ・ブセナテラス アクティビティカウンター（9：00～20：00） 0980-51-1357（直通）
備 考	ビーチを歩きやすい履物、帽子など日差し対策をお勧めします。

EVENT
2

サマースクール「カニ帝国に侵入 美しい砂浜に潜む謎」

ビーチに生息するカニたちの住まいの跡を観察し、生態や行動などを学びます。また、ビーチコーミングで採集した小さな貝殻、カラフルで不思議な形をした漂流物などを使って、オリジナルのアクセサリー制作をお楽しみいただけます。

楽しく海辺で遊びながら、海洋環境保全についても学べるデイトアー。夏の自由研究にもおすすめです。

期 間	2024年7月22日（月）、7月29日（月）、8月5日（月）、8月19日（月）、8月26日（月） 計5回開催
時 間	9：30～11：00（開始15分前までにザ・ブセナテラスアクティビティカウンター集合）
対 象	10歳以上
定 員	12名（要予約／開催前日の20時まで）
料 金	【宿泊者料金】10才～15才1名様 ¥3,300、16才以上1名様 ¥4,400 【一般料金】10才～15才1名様 ¥4,950、16才以上1名様 ¥6,600 （共に税込み）※1ドリンク付き
場 所	ザ・ブセナテラス内「パニャンビレッジ側ビーチ」「チュラ（イタリアレストラン）」
共 催	ザ・テラスホテルズ株式会社
協 力	一般財団法人ザ・テラスネイチャー財団、沖縄県サンゴ礁保全推進協議会 アラムコ・アジア・ジャパン株式会社 JAMSTEC（GODAC 国際海洋環境情報センター）／プログラムの提供
問い合わせ先	ザ・ブセナテラス アクティビティカウンター（9：00～20：00） 0980-51-1357（直通） ※イベントお知らせWEBページ https://www.terrace.co.jp/busena/news/post_49904.php
備 考	サンダル、マリンスーツ等、濡れてもいい履物でご参加ください。



お問い合わせ先：ブセナ海中公園事業所 TEL：0980-52-3379 E-mail：busena@ocvb.or.jp
営業時間：夏期（4～10月）9：00～18：00（最終入館17：30）冬期（11～3月）9：00～17：30（最終入館17：00）定休日：なし
*海況により営業中止あり

「県内在住者限定割引」実施中！ 施設観覧料20%割引

沖縄県民の皆様にご施設をご利用頂き、沖縄の魅力を再発見して頂きたいと思っています。賛助会員皆様のご利用を心よりお待ちしております。*県内在住を証明できる免許証等の身分証明書を、チケット購入時にご提示ください。

今年も開催決定！「夏休み子ども自由研究 2024 in 沖縄コンベンションセンター」



2008年からスタートし今回で14回目を迎える「夏休み子ども自由研究 in 沖縄コンベンションセンター」は、延べ30万人を超える来場者を記録するイベントに成長しました。夏休みという絶好の機会をとらえ、沖縄の貴重な生き物や自然を身近に感じ、素晴らしさに触れ、自らを取り巻く環境に対し気づき/考え/行動することを目的に開催しています。本イベントのパートナーであるQAB（琉球朝日放送）と協力し、“感動”と“自由研究の材料”を沖縄の未来を担う子供達にお届けします。



沖縄コンベンションセンター
Okinawa Convention Center



琉球朝日放送株式会社

- 主 催：沖縄コンベンションセンター、琉球放送株式会社
- 後 援：沖縄県、沖縄県教育委員会、宜野湾市、宜野湾市教育委員会
(株)沖縄タイムス、琉球放送(株)、(一社)沖縄県PTA連合会
- 開催日時：2024年8月3日(土)～8月4日(日)10:00～18:00
- 番組放送：2024年8月3日(土)12:00～13:25（生放送予定）
- 会 場：沖縄コンベンションセンター展示場・会議場B
- 対 象：小学生・中学生
- 集客延数：30,000人（目標）
- イベントHP：<https://www.qab.co.jp/jiukeng/>

わたしたち「子ども館長」が今年もイベントを盛り上げます。夏休みの自由研究のテーマを一緒に探そう！



ライブ配信の方法を学べたい、工作体験や航空会社のお仕事体験など、例年よりもたくさんの体験メニューを揃えました。みんなで遊びに来てね！

アナウンサーやカメラマンなど、普段は経験できないテレビ局のお仕事が体験できるよ。事前予約制です、詳しい内容はQRコードからどうぞ！



お問い合わせ先：沖縄コンベンションセンター(OGC)

受付時間 9:00～17:00 休館日 年末年始・(他有) TEL:098-898-3000 FAX:098-898-2202

公式HP：<http://www.oki-conven.jp/> メール：info@oki-conven.jp

沖縄県で実施する人材確保に向けた支援事業

2024/7/3現在

事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
1 観光人材マッチング支援事業	国内外での合同就職説明会の開催、インターンシップの受入促進、観光現場で働く魅力を発信する広報や、職場見学ツアー、職業体験イベント等を行うことにより、観光業界の持続的発展に繋がる人材の確保・定着を図ることを目的とする。 ①合同就職説明会等の実施 ②職場訓練（インターン）の受入促進 （往復分の渡航費等支援あり） ③職場見学バスツアーの実施 ④お仕事体験イベント(親子参加型)の開催 ⑤観光現場で働く魅力を伝える広報	観光業界	http://staging.kankoujinzai-okinawa.com/	文化観光スポーツ部 観光振興課 TEL 098-866-2764
2 令和6年度 沖縄県観光事業者収益力向上サポート事業	現場における人材不足に対応するため、観光事業者が人材不足を補うために実施する設備投資やシステム構築などの無人化・省人化に向けた取組を支援する。 ①大規模メニュー 申請締切：令和6年6月28日(金) 従業員数250人以上……上限額 8 5 0 万円 ②中規模メニュー 申請締切：令和6年7月5日(金) 従業員数50人～249人 ……上限額 4 5 0 万円 ③小規模メニュー 申請締切：令和6年7月5日(金) 従業員数50人未満 ……上限額 8 5 万円 申請状況によっては、2次公募を検討する。	観光業界	https://www.ocvb.or.jp/support/4293	
3 令和6年度観光人材受入等支援事業	観光事業者が行う国内外からの観光人材の受入にかかる取組を支援する。 【対象経費】 ・就職説明会の出展経費、求人広告費用など 採用活動時に要する経費 ・新たに採用する人材の渡航費 ・資格取得の支援にかかる経費 ・人材紹介にかかる手数料（補助率1/2） 【対象期間】 令和6年4月1日～令和6年12月31日までに要する経費 【申請締切】 令和6年8月30日(金)	観光業界	https://kankoujinzai-ukeireshien-okinawa.com/	
4 令和6年度観光人材育成・確保促進事業	観光関連事業者を対象に、専門家を派遣し経営課題の解決をサポートする。 【課題例】 ・人材が定着しない ・社内IT化を進めたいが、何からすればよいかわからない ・経営計画を見直したい 等 【対象期間】令和6年4月～令和6年12月末 ※予算上限に達し次第×切 【対象者】 沖縄県内の観光関連企業 【派遣回数】4回程度 【派遣料】 無料	観光業界	https://okinawa-hagunchu.jp/news/1349/	
5 令和6年度MICE受入体制強化等事業 専門アドバイザー派遣	多様化したMICEのニーズに対応するため、専門アドバイザーを派遣し、MICE関連事業者が抱える課題解決をサポートする。 【課題例】 ・商品やサービスを主催者や旅行会社にPRする方法 ・既存コンテンツをMICE向けにするにはどうしたらよいか ・MICE受入時の対応方法について 【対象期間】令和6年4月～令和7年2月末 ※予算上限に達し次第×切 【対象者】 沖縄県内の事業者 【派遣回数】4回程度 【派遣料】 無料	全事業者	https://mice.okinawa-story.jp/information/post-40678/	

日頃から沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

◇市町村(会員様数:41)

粟国村
伊江村
石垣市
伊是名村
糸満市
伊平屋村
浦添市
うるま市
沖縄市
恩納村
嘉手納町
北大東村
北中城村
宜野座村
宜野湾市
金武町
国頭村
久米島町
座間味村
竹富町
北谷町
渡嘉敷村
中城村
今帰仁村
那覇市
西原町
南大東村
与那原町
読谷村
八重瀬町
豊見城市
名護市
南城市
本部町
多良間村
東村
渡名喜村
与那国町
南風原町
大宜味村
宮古島市

◇観光協会等(会員様数:36)

一般社団法人石垣市観光交流協会
一般社団法人糸満市観光協会
一般社団法人浦添市観光協会
一般社団法人うるま市観光物産協会
NPO法人おおぎみまると観光協会
一般社団法人沖縄市観光物産振興協会
一般社団法人久米島町観光協会
一般社団法人北谷町観光協会
一般社団法人豊見城市観光協会
公益財団法人名護市観光協会
NPO法人東村観光推進協議会
一般社団法人南大東村観光協会
与那国町観光協会
一般社団法人ヨロン島観光協会
一般社団法人恩納村観光協会
一般社団法人座間味村観光協会
一般社団法人南風原町観光協会
一般社団法人宜野座村観光協会
一般社団法人今帰仁村観光協会
一般社団法人那覇市観光協会
一般社団法人宮古島観光協会
一般社団法人本部町観光協会
一般社団法人読谷村観光協会
一般社団法人南城市観光協会
一般社団法人金武町観光協会

一般社団法人いげな島観光協会
一般社団法人八重山ビジターズビューロー
一般社団法人北中城村観光協会
一般社団法人宜野湾市観光振興協会
一般社団法人粟国村観光協会
一般社団法人伊江島観光協会
一般社団法人中城村観光協会
一般社団法人多良間村ふしやめ観光協会
一般社団人大宜味村観光協会
嘉手納町観光協会
一般社団法人伊平屋島観光協会

◇各種団体(会員様数:40)

沖縄県商工会連合会
那覇商工会議所
沖縄県飲食業生活衛生同業組合
宜野湾市商工会
一般社団法人沖縄県造園建設業協会
JA沖縄中央会
沖縄県舞台運営事業協同組合
一般財団法人沖縄美ら島財団
公益社団法人日本青年会議所沖縄地区協議会
西日本高速道路株式会社・九州支社・沖縄高速道路事務所
一般社団法人沖縄旅客船協会
一般社団法人沖縄県レンタカー協会
一般社団法人全国個人タクシー協会 沖縄支部
OTSPパートナーズネットワーク
JTBレキオス会
日本旅行沖縄赤い風船会
阪急交通社国内旅行推進協力会 沖縄支部
沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
KNT-CTパートナーズ会沖縄連合会
JTB協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会
農協観光協定旅館ホテル連盟・協力みのり会 沖縄県支部
一般社団法人沖縄県サッカー協会
一般社団法人沖縄県ホテル協会
沖縄県酒造協同組合
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団
一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会
一般社団法人日本旅行業協会 沖縄支部
名鉄観光協定旅館ホテル連盟 沖縄支部
一般社団法人美ら島観光施設協会
沖縄県エステティック・SPA協同組合
島のわ通信実行委員会
一般社団法人ジャパンショッピングツウリズム協会
一般社団法人全国旅行業協会 沖縄県支部
一般財団法人沖縄マリンレジャーセイフティービューロー
一般財団法人沖縄ITイノベーション戦略センター
沖縄県酒造組合
一般社団法人沖縄県バス協会
日本旅行協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会
一般社団法人沖縄県経営者協会
一般社団法人地方創生パートナーズネットワーク
琉球朝日放送株式会社
琉球放送株式会社

◇マスコミ(会員様数:9)

琉球朝日放送株式会社
琉球放送株式会社

株式会社ラジオ沖縄
株式会社沖縄タイムス社
株式会社琉球新報社
有限会社沖縄観光速報社
沖縄テレビ放送株式会社
株式会社RBCビジョン
ダイバー株式会社

◇運輸・交通(会員様数:26)

株式会社ソラシドエア
全日本空輸株式会社 沖縄支店
琉球エア・コミュニティー株式会社
エクスセル航空株式会社
琉球海運株式会社
沖縄バス株式会社
中部観光バス株式会社
株式会社北部観光バス
株式会社小禄運輸 観光バス事業部おろくバス
有限会社カーリ観光
株式会社沖縄交通
株式会社沖一ハイヤー
有限会社ウエストマリン
沖縄都市モノレール株式会社
東陽バス株式会社
有限会社美ら島 美ら島観光バス
沖東交通事業協同組合
三和交通株式会社
伊江島観光バス株式会社
スカイマーク株式会社
株式会社琉球バス交通
日本航空株式会社 沖縄支店
日本トランスオーシャン航空株式会社
マリックスライン株式会社
沖縄NXエアカーゴサービス株式会社
東京バス株式会社

◇旅行(会員様数:52)

株式会社エイチ・アイ・エス沖縄
有限会社沖縄スカイ観光サービス
沖縄ツウリズム株式会社
クラブツウリズム株式会社
KNT-CTホールディングス株式会社
株式会社国際旅行社
国際航空株式会社
株式会社進吾(ジノ) JINOTOUR
株式会社JAL JTAセールス
株式会社ジェイトリップ
株式会社ジャパンホリデーtravel
株式会社ジャンボツアーズ
株式会社日本旅行沖縄
株式会社阪急交通社
株式会社ホワイト・ベアーファミリー
楽天株式会社
平田観光
株式会社リウボウ旅行サービス
漫遊沖縄株式会社
日新航空サービス株式会社
株式会社中央ツウリスト
T-LIFEホールディングス株式会社
株式会社メリットレーディング
株式会社JTB沖縄
株式会社スカイツアーズ

株式会社東亜旅行社
株式会社万栄商事
e旅遊株式会社
株式会社たびのレシビ 沖縄支店
株式会社EGL OKINAWA
株式会社富士ツウリスト
株式会社結トラベル
パイオニア合同会社
ラド観光株式会社 沖縄営業所
株式会社セルリアンブルー
株式会社ジャルパック
株式会社J-NABI
東武トップツアーズ株式会社 沖縄支店
株式会社JSC
株式会社HANATOUR JAPAN
株式会社信恒商事
Ever Green Travel株式会社
株式会社嘉翔ツウリズム
ヒルトン・グランド・パケーションズ
オリオンツアー
株式会社SEEC
WAmazing株式会社
グランシーノ株式会社
株式会社施工房沖縄
株式会社SeaSky
やんばるツウリスト
Japan Travel Arrangements(株式会社日豊)

◇レンタカー・レンタルバイク(会員様数:18)

オリックス自動車株式会社
有限会社なはレンタカー
株式会社フジレンタカー
株式会社イービーシーサービス ABCレンタカー
イン・リンク株式会社
有限会社ウイリー
沖縄輪業株式会社
有限会社サキハマ
株式会社日産レンタリース沖縄
スカイレンタリース株式会社
ニッポンレンタカー 琉球株式会社
有限会社TM.Planning
株式会社R&A (沖縄プレミアムレンタカー)
HVレンタリース株式会社
株式会社トヨタレンタリース沖縄
株式会社セレブ セレブレンタカー
ヒートスポーツレンタカー
イーチャリティ那覇国際通り本店/
Discovery Bicycle Tours Okinawa

◇金融・流通・建設・配送(会員様数:15)

有限会社島運送
有限会社小川保険事務所
株式会社おきぎんジェーシービー
株式会社沖縄海邦銀行
大同火災海上保険株式会社
株式会社琉球銀行
株式会社南海エクスプレス 沖縄営業所
沖縄振興開発金融公庫
琉球通運株式会社
株式会社大林組 沖縄営業所

◇マリネジャー・スポーツ(会員様数:23) ザ・サザンリンクスゴルフクラブ (株式会社アコーディアAH02) かねひで喜瀬カントリークラブ 株式会社シーサー (マリンハウスシーサー) 有限会社トップマリン残波 TOTAL MARINE SPOT NEWS 有限会社ふしぬし mic21株式会社 アプリシエイト スカイスーツプランニング ブルースカイ 有限会社タイド 一般財団法人健康科学財団 株式会社パティ・アジア・パシフィックジャパン 株式会社シーボールド (マリンクラブUMI) 黒潮潜水 (株式会社Hearty) サマーリゾート沖縄 株式会社ベイスオブスポーツ 株式会社南洋社中 (沖縄海あしび) アーリーワールド株式会社 (ディーズパルス沖縄) 株式会社NASH 株式会社ブルーフィールド ダイビングサービスジャミング ブルースタイル株式会社 有限会社やんばる自然塾	一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会 ◇卸・小売・販売(会員様数:33) オリオンビール株式会社 くらすの社 忠孝蔵 まさひろ酒造株式会社 株式会社サンエー 株式会社プラザハウス 株式会社奥原商事 バイブニット株式会社 笹尾商工株式会社アウトドアショップNEOS 沖縄食糧株式会社 オキコ株式会社 株式会社パラダイスプラン 株式会社フジタカクリエイション パナソニック コンシューマーマーケティング沖縄株式会社 株式会社チェリオ沖縄 株式会社琉仁カスタマーサービス 株式会社JTIB商事 株式会社沖縄伊藤園 サントリーフーズ沖縄株式会社 株式会社サッポロドラッグストア 株式会社ホクガン 株式会社ジュネ 福山商事株式会社 有限会社比嘉酒造 瑞泉酒造株式会社 株式会社ジムキ文明堂 株式会社久米島の久米仙 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 コジマ×ビックカメラ那覇店 株式会社CHKIT 株式会社エス・ティ商事 プロモスジャパン株式会社 (株)サガミトレーディングオキナワ ecowana	◇人材派遣・翻訳・通訳(会員様数:8) 株式会社リクルートライフスタイル沖縄 有限会社オフィスアイシー 株式会社ブレンティー 株式会社沖縄リレーションシップ 株式会社チャイナゲートウェイ 株式会社マインナビ 沖縄支社 株式会社沖縄コングレ 株式会社アールアールシー	株式会社りゅうせき 医療法人タビック 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支社 株式会社沖縄ダイケン 有限会社沖縄花火 株式会社住太郎ホーム 株式会社沖縄第一興商 株式会社地域ブランディング研究所 (Attractive JAPAN) 株式会社ネオックスワン 美浜リアルエステート株式会社 リゾートベビーシッターサービス ワールドキッズ 吉本興業株式会社(よしもとエンタテイメント沖縄) 沖縄の風合同会社 レンタル琉装veni NPO法人那覇市街角ガイド 株式会社エルコム 沖縄サンゴウオータ「海人ぬ宝」 株式会社シナジーBP 日琉リネンサプライ株式会社 コーユーレンタリース株式会社 沖縄営業所 株式会社IGLOOO SYLジャパン株式会社 株式会社ゆがふホールディングス 沖縄体験ニライカナイ 沖縄アリーナ株式会社 株式会社イノアック琉球 株式会社東洋設備 有限会社朝日興業企画
◇イベント・ウェディング・舞台関係(会員様数:12) 沖縄ワタベウェディング株式会社 株式会社ブライダルハウスチュウ沖縄 有限会社池宮商事 株式会社沖縄ハートス 株式会社琉球広報 有限会社サウスエア 有限会社インプレスト 株式会社ブリックス かりゆしウェディングANNE 株式会社ケイツープランニング サニーズウェディング	◇学術・研究・コンサル(会員様数:6) 株式会社おきぎん経済研究所 株式会社DUO 株式会社エス・ピー・ネットワーク沖縄営業所 株式会社りゅうぎん総合研究所 公益財団法人日本交通公社(JTBF) オフィスKIBOU株式会社	◇企業・その他(会員様数:42) あいあいケータリング沖縄(株)アムニティ 株式会社アイレント IMAGE 株式会社アルファスリー 沖縄ガス株式会社 沖縄セルラー電話株式会社 富士フィルムBI沖縄株式会社 沖縄総合警備保障株式会社 沖縄綿久寝具株式会社 株式会社DMC沖縄 株式会社桃園農園 那覇空港ビルディング株式会社 株式会社日進商会(MAJUN OKINAWA) 株式会社ビジネスランド 琉球警備保障株式会社	


OCVB 賛助会員募集中!

OCVBは、「沖縄観光のプロフェッショナルとして県経済発展の推進役を担い、観光を通じた県民の幸せづくりに貢献する」ことを基本理念としています。

●会員サービス
迅速な情報提供

- ①OCVBからの迅速な情報発信、相互情報発信を目的とした「賛助会員交流掲示板」への参加
- ②月1回発行「OCVB News」早期配信

各種イベントのご案内

- ①OCVB事業説明会・交流会
- ②OCVB新春の集い
- ③各種講演会、セミナーの開催

●年会費

基本会費：1口 50,000円

●賛助会員制度について

お問い合わせ先：OCVB 賛助会員事務局

TEL：098-859-6124 詳しくは、<http://www.ocvb.or.jp/organization/member>

PRする場のご提供

- ①OCVBサイト(当サイト)の「賛助会員情報」内における企業情報掲載
- ②OCVB交流サロンならびに東京事務所パンフレットラックの利用(無料)
- ③OCVBサイト(当サイト)の「賛助会員情報」内におけるパンフレットデータの公開



より良いOCVB newsを作っていくため、読者アンケートにご協力をお願いいたします。/

<https://forms.office.com/r/ZJ3tsPLpJU>

